

特別演題  
プログラム

本部委員会  
企画プログラム

関連集会  
プログラム

優秀演題

一般演題

学生発表

# プログラム





## 特別演題プログラム

## 会頭講演

6月13日(土) 11:10~12:10 第1会場

## 東西医学の二刀流が当たり前となる世界を目指して

座長：佐藤 寿一（名古屋大学附属病院 総合診療科）

演者：貝沼茂三郎（富山大学学術研究部 医学系和漢診療学講座）

## 特別公演

6月14日(日) 10:00~11:00 第1会場

協賛：株式会社龍角散

司会：福澤 素子（表参道福澤クリニック）

演者：立川志の輔（落語家）

## 特別講演 1

6月12日(金) 14:00~14:30 第1会場

## ある漢方医の偉業～浅田宗伯と明宮嘉仁親王（大正天皇）

座長：後藤 博三（医療法人財団北聖会 北聖病院）

演者：寺澤 捷年（富山大学 名誉教授）

## 特別講演 2

6月13日(土) 14:30~15:00 第1会場

## 国民の視点に立った漢方医療のあり方について

座長：田原 英一（公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

演者：三ッ林裕巳（衆議院議員）

## 教育講演 1

6月12日(金) 17:10~18:10 第3会場

## 『医心方』の伝承と意義

座長：星野 卓之（北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）

演者：小曾戸 洋（北里大学 客員教授）

## 教育講演 2

6月13日(土) 17:00~18:00 第1会場

医療と文化のあいだ：  
医療人類学からみた漢方・伝統医療の「効く」を支えるもの

座長：柴原 直利（富山大学和漢医薬学総合研究所）

演者：磯野 真穂（東京科学大学リベラルアーツ研究教育院）

## 教育講演 3

6月14日(日) 13:45~14:45 第1会場

## ポリヴェーガル理論と東洋医学

座長：津田 昌樹（はり灸夢恵堂）

演者：津田 真人（心身社会研究所 自然堂治療室・相談室）

## 特別演題プログラム

## シンポジウム 1

6月13日(土) 9:00~11:00 第1会場

## 急性期総合診療の漢方 一効く時と効かない時一

座長：加島 雅之（熊本赤十字病院 総合内科）  
林 寛之（福井大学医学部附属病院 救急科総合診療部）

- S1-1 外傷に対する漢方薬使用の効果とピットホール  
入江 康仁（聖隷横浜病院 救急科（ER）／漢方科）
- S1-2 その一包、効く？効かない？ ER・救急病棟で考える急性期漢方のリアル  
小淵 岳恒  
（福井大学医学部附属病院 救急部・総合診療部＋高度被ばく医療支援センター）
- S1-3 救急外来・急性期病棟における芍薬甘草湯の活用とその展開  
吉永 亮（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）
- S1-4 急性期での小柴胡湯の効く時、効果を高める方法、そしてpitfall  
加島 雅之（熊本赤十字病院 総合内科）

## シンポジウム 2

6月13日(土) 9:00~11:00 第2会場

## 漢方の未来を変える！革新的な取り組み

座長：野上 達也（東海大学医学部医学科）  
牧野 利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科）

- S2-1 革新的な治療：带状疱疹後神経痛（PHN）に対する新経路治療の効果に関する研究  
一第4報  
宇土 博（友和クリニック）
- S2-2 漢方薬の薬理学的作用を考慮した頭痛診療について  
光藤 尚（埼玉医科大学 東洋医学科）
- S2-3 慢性疼痛患者に対する補中益気湯の治療効果と脳内変化：  
7T MRIによる機能的・定量的解析  
加藤 果林（京都大学医学部附属病院 漢方診療ユニット）
- S2-4 健常者における足三里への鍼通電刺激後の血中免疫変容をエンドトキシン負荷により  
評価する  
小峰 昇一（帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科／筑波大学 医学医療系）
- S2-5 日本漢方におけるAI活用の検討：中医学・西洋医学における先行文献レビューと  
埋め込みモデルを用いた類似症例検索システムの試作  
吉住奈緒子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

## 特別演題プログラム

## シンポジウム 3

6月13日(土) 15:30~17:30 第2会場

## 日本がんサポーターブケア学会 (JASCC) 漢方部会の活動と『漢方活用ガイド』の紹介

座長：元雄 良治 (福井県済生会病院 内科・集学的がん診療センター)

近藤 奈美 (埼玉医科大学 総合医療センター プレストケア科)

## S3-1 日本がんサポーターブケア学会漢方部会の歩みと漢方活用ガイド

元雄 良治 (福井県済生会病院 内科・集学的がん診療センター)

## S3-2 「がんサポーターブケアのための漢方活用ガイド」改訂の背景

近藤 奈美 (埼玉医科大学総合医療センター プレストケア科)

## S3-3 全身症状から見た「漢方活用ガイド」

関 義信 (新潟県立がんセンター新潟病院/新潟大学医歯学総合病院)

## S3-4 各症状 (主に消化器症状、更年期障害、末梢神経障害) から見た「漢方活用ガイド」

住吉 一浩 (医療法人 乳腺ケア 泉州クリニック)

## S3-追加発言 中医学的観点から

吉田 也恵 (淀川キリスト教病院)

## シンポジウム 4

6月13日(土) 9:00~11:00 第6会場

## 東洋医学・西洋医学を駆使した口腔顔面領域の慢性痛の治療

座長：平田 道彦 (平田ペインクリニック)

山口孝二郎 (昭和医科大学医学部生理学講座 生体制御学部門/

医療法人ハヤの会田中矯正歯科 歯科慢性疾患診療室)

## S4-1 特発性口腔顔面痛および三叉神経痛・舌咽神経痛における漢方治療の検討

山口孝二郎 (昭和医科大学医学部生理学講座 生体制御学部門/

医療法人ハヤの会田中矯正歯科 歯科慢性疾患診療室)

## S4-2 口腔顔面領域の難治性疼痛の漢方治療

平田 道彦 (平田ペインクリニック)

## S4-3 がん治療に伴う口腔有害事象 (口腔粘膜炎、薬剤関連顎骨壊死) の対応、治療

上野 尚雄 (国立がん研究センター中央病院 歯科)

## S4-4 口腔内疼痛における「栄養精神医学と漢方」

奥平 智之 ((食と心) 日本栄養精神医学会/医療法人山口病院)

## 特別演題プログラム

## シンポジウム 5

6月13日(土) 16:30~18:30 第7会場

## 観察研究から新たな臨床研究へ

座長：河尻 澄宏（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

坂本 篤彦（福岡大学医学部 微生物・免疫学講座）

- S5-1 マムシ咬傷治療における漢方薬の可能性：単施設後方視的検討  
奥田 宏純（南奈良総合医療センター／奈良県立医科大学救急医学教室）
- S5-2 当院における消化器症状を有する患者に対する茯苓飲合半夏厚朴湯の使用成績について  
中澤 敦（東京都済生会中央病院）
- S5-3 慢性心不全患者の倦怠感に対する当帰芍薬散の有用性の検討  
小笹 寧子（京都大学医学部附属病院 漢方診療ユニット（初期診療救急科））
- S5-4 当科の耳鳴に対する漢方治療の治療期間について  
岡安 唯（奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）
- S5-5 産後の精神不安、うつ状態に対する加味帰脾湯の有効性  
石橋真輝帆（JA福島厚生連 白河厚生総合病院）
- S5-6 生殖補助医療技術で妊娠した妊婦における悪阻に対する六君子湯の有用性  
石田 倅子（福岡大学医学部産科婦人科学講座）

## シンポジウム 6

6月13日(土) 9:00~11:00 第8会場

## 女性の健康を支える漢方 —ライフコースと性差の視点

座長：小宮ひろみ（国立成育医療研究センター 女性の健康総合センター）

加藤 育民（旭川医科大学産婦人科）

- S6-1 プレコンセプションケアに活かす漢方のチカラ  
—思春期から子育て・キャリア世代の女性の心身を支える—  
塩田 敦子（香川大学医学部）
- S6-2 更年期の揺らぎに寄り添う漢方の知恵 ～症状別漢方活用～  
加藤 育民（旭川医科大学・産婦人科）
- S6-3 大規模データベースを用いた、妊娠中の漢方薬使用実態とその母児安全性の検討  
有田龍太郎（東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科）
- S6-4 オキシトシンの多彩な作用と加味帰脾湯～性差の観点から～  
前島 裕子（福島県立医科大学 医学部）

## 特別演題プログラム

## シンポジウム 7

6月14日(日) 9:00~11:00 第2会場

## 看護と漢方の融合による Person-Centered-Care の構築を目指す

座長：山田 雅子（聖路加国際大学大学院看護学研究科）

- S7-1 漢方の考えを看護に活かす  
四日 順子（富山大学附属病院）
- S7-2 富山大学の和漢診療の入院看護について  
大門有紀子（国立大学法人富山大学付属病院 看護部）
- S7-3 漢方医学を意識した看護の実践事例の紹介ー心身の不調改善やその人らしい生活の実現の支援に漢方を活かすことができるか検討するー  
江口 優子（東京医科大学 医学部看護学科（在宅看護学 非常勤講師）／訪問看護ステーション STORY 学芸大学）
- S7-4 聖路加国際大学における漢方医学教育の挑戦  
西村恵理奈（聖路加国際大学看護リカレント教育部）
- S7-5 眼球運動計測による漢方専門医の経験知の定量化と漢方看護学の構築に向けて  
山田 理絵（富山大学学術研究部医学系）
- S7-6 看護領域における漢方教育の必要性和その推進のための取り組みについて  
宮田 潤子（九州大学大学院医学研究院小児外科学分野／九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野）

## シンポジウム 8

6月14日(日) 9:00~11:00 第3会場

ME/CFS, Long COVID 診療ネットワーク：  
全ての都道府県での患者の受け入れを目指してー東洋医学の力を活かすー

座長：伴 信太郎（中津川市地域総合医療センター）

大塚 文男（岡山大学学術研究院医歯薬域・総合内科学）

- S8-1 ME/CFS・Long COVIDの接点から診療ネットワークの形成へ  
大塚 文男（岡山大学学術研究院医歯薬学域・総合内科学）
- S8-2 Long COVIDとME/CFSの臨床像および漢方治療の役割：  
補中益気湯の探索的パイロット研究とRCTへ向けて  
徳増 一樹（岡山大学病院 総合内科・総合診療科）
- S8-3 COVID-19罹患後症状をどう診るかー六病位を重視した随証治療の視点ー  
吉永 亮（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）
- S8-4 Long COVIDとME/CFS-総合診療医としての経験から-  
鍋島 茂樹（福岡大学医学部総合診療学）
- S8-5 中医学を援用する総合診療医としての経験  
佐藤 元紀（名古屋大学医学部附属病院 総合診療科）

## 特別演題プログラム

## シンポジウム 9

6月14日(日) 13:45~15:45 第6会場

## 男性機能と鍼灸治療の可能性

座長：竹田 太郎（かなざわ鍼灸院）

豊島 清史（とよしま鍼灸院）

## S9-1 医学史の視点から見た男性更年期障害研究の歴史と東洋医学

東郷 俊宏（鍼灸サロンえれじあぶらて〜ろ／明治国際医療大学／  
名古屋市立大学大学院薬学研究科）

## S9-2 男性更年期障害について —LOH症候群の観点から—

邵 仁哲（京都第二赤十字病院泌尿器科）

## S9-3 神経生理学に基づく男性機能への鍼灸治療

伊佐治景悠（SR鍼灸グループ）

## 北陸支部・学術委員会合同シンポジウム

6月13日(土) 17:00~18:30 第4会場

## 革新的漢方医学教育、JCKME報告・広報

座長：佐藤 寿一（名古屋大学附属病院 総合診療科）

網谷真理恵（鹿児島大学医歯学総合研究科離島へき地医療人育成センター）

- 1 如何に医学生へ東洋医学の魅力を伝えるか 岐阜大学医学部附属病院での取り組みから  
熊田 恵介（岐阜大学医学部附属病院 医療安全管理室）
- 2 漢方医学教育のためのシナリオ型ゲーミフィケーション教材の開発  
生野 真嗣（京都大学医学研究科医学教育・国際化推進センター）
- 3 カネミ油症外来におけるオンライン漢方診療を通じた卒後教育の試み  
赤羽目翔悟（三原台病院 内科）
- 4 漢方e-learningを活用した卒前・卒後・生涯教育の現状と展望  
伊藤 亜希（横浜薬科大学 薬学部 漢方薬学科 漢方治療学研究室）
- 5 JCKME報告：漢方WEBテスト  
佐藤 寿一（名古屋大学附属病院 総合診療科）

## 日本東洋医学会・和漢医薬学会合同シンポジウム

6月13日(土) 16:45~18:15 第3会場

## 薬能を活かした漢方治療戦略

座長：中島 正光（兵庫医科大学病院 漢方診療センター）

木村 豪雄（桜十字福岡病院 漢方内科）

- 1 薬能を活かした漢方治療戦略  
中島 正光（兵庫医科大学病院 漢方診療センター）
- 2 生薬の薬能と処方の薬能  
西本 隆（医療法人社団岐黄会西本クリニック）

## 特別演題プログラム

- 3 麻黄の薬能から学ぶ小青竜湯の適応病態  
木村 豪雄（桜十字福岡病院 漢方内科）
- 4 生薬の働きから処方を理解する漢方教育の実践  
川添 和義（昭和医科大学薬学部）

## English Symposium

6月14日(日) 13:45~15:15 第4会場

## Encounters with Kampo Medicine: Career Paths and Expectations for Internationalization

座長：Yuto Matsuura (Department of Acupuncture and Moxibustion,  
Tokyo Ariake University of Medical and Health Sciences)  
Dong-Woo Nam (College of Korean Medicine, Kyung Hee University)

- ES-1 Connecting Traditional Medicine and Modern Physiology through  
Experimental Research: A Cross-Cultural Perspective on Kampo  
Itsuki Nose (Department of Pharmacognosy, Graduate School of Pharmaceutical  
Sciences, Nagoya City University /  
Thermal Biology Research Group, Nagoya Advanced Research and  
Development Center, Nagoya City University)
- ES-2 My Career Path and Expectation for Internationalization of Traditional  
Medicine  
Akira Morita (Sumida Kampo Clinic, Chiba University)
- ES-3 Expanding Japan's Modern Medical Care Worldwide: The Role of Education  
in Japanese Traditional Medicine  
Yoshinobu Nakada (St. Marianna University School of Medicine)
- ES-4 Effective learning strategies for traditional medicine using simulator training  
for medical students  
Satoko Minakawa (Department of Clinical Laboratory, Hirosaki University Hospital /  
Departments of Anesthesiology, Hirosaki University Hospital /  
Departments of Dermatology, Hirosaki University Graduate School of  
Medicine)
- ES-5 ※演題取下げ
- ES-6 Kamikihito Combined with Scutellaria- Containing Formulas Successfully  
Treats Long COVID Brain Fog: A Case Study  
Rie Ono (Department of Kampo medicine, Tohoku University Hospital /  
Department of Anesthesiology, Tohoku University Hospital)
- ES-7 Attending Kampo outpatient clinic due to recommendation from  
comprehensive health screenings: Six cases  
Kanao Maki (Division of Respiratory Medicine, Sapporo Minami-Ichijo Hospital)
- ES-8 Current Status and Challenges in Establishing a New Kampo Outpatient  
Clinic at a University Hospital  
Sayaka Otani (Fujita Health University, department of obstetrics and gynecology)

## 特別演題プログラム

## Meet the Expert

6月12日(金) 14:30~17:10 第1会場

## 全体講演

- 1 AI時代における漢方医学の継承と次世代育成—普遍的価値と教育的変容—  
畝田 一司 (福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座)
- 2 古典を急性期に活かす  
加島 雅之 (熊本赤十字病院 総合内科)
- 3 西洋医学と漢方医学の併用  
千福 貞博 (センプククリニック)
- 4 気剤の上手な使い方  
花輪 壽彦 (北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター/北里大学名誉教授)
- 5 痛みの漢方治療の実際  
平田 道彦 (平田ペインクリニック)
- 6 腹診の極意  
三瀧 忠道 (福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座)
- 7 東洋医学の構造と体系のリモデリング  
梁 哲成 (やんハーブクリニック)
- 8 方証相対論を考える  
寺澤 捷年 (富山大学 名誉教授)

## Meet the Expert 1

6月13日(土) 9:00~9:45 第10会場

講師：梁 哲成 (やんハーブクリニック)

## Meet the Expert 2

6月13日(土) 10:00~10:45 第10会場

講師：寺澤 捷年 (富山大学 名誉教授)

## Meet the Expert 3

6月13日(土) 11:00~11:45 第10会場

講師：花輪 壽彦 (北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター/北里大学名誉教授)

## Meet the Expert 4

6月13日(土) 14:20~15:05 第10会場

講師：平田 道彦 (平田ペインクリニック)

## Meet the Expert 5

6月13日(土) 15:20~16:05 第10会場

講師：千福 貞博 (センプククリニック)

## 特別演題プログラム

## Meet the Expert 6

6月14日(日) 11:30~12:15 第10会場

講師：加島 雅之（熊本赤十字病院 総合内科）

## Meet the Expert 7

6月14日(日) 13:45~14:30 第10会場

講師：三瀧 忠道（福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

## Meet the Expert 8

6月14日(日) 14:45~15:30 第10会場

講師：畝田 一司（福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座）

## 舌診体験セミナー

6月13日(土) 15:15~16:45 第1会場

## 舌を診ること（舌いろへのアプローチ）

講師：三谷 和男（奈良県立医科大学 大和漢方医学薬学センター／三谷ファミリークリニック）

## 漢方入門セミナー ～次の一手～ 1

6月12日(金) 14:40~15:20 第3会場

補血の視点からみる女性漢方  
一 四物湯を軸に、婦人科三大処方のその先へ講師：磯山 響子  
（札幌医科大学 医療人育成センター教育開発研究部門／札幌医科大学 産婦人科学講座）

## 漢方入門セミナー ～次の一手～ 2

6月12日(金) 15:30~16:10 第3会場

## 消化器診療・教育における「次の一手」としての漢方治療

講師：松島加代子（長崎大学病院 消化器内科／医療教育開発センター）

## 漢方入門セミナー ～次の一手～ 3

6月12日(金) 16:20~17:00 第3会場

精神疾患に対する漢方治療、病名漢方の次の一手  
～小児心身症・高齢者のBPSDなどを中心に、PMS・気象病も含めて～

講師：川口 哲（島原こころのクリニック）

## 漢方入門セミナー ～次の一手～ 4

6月13日(土) 15:00~15:40 第3会場

## めまいの漢方治療 ～頻用処方からもう一步先へ～

講師：平澤 一浩（三郷中央総合病院 耳鼻咽喉科）

## 特別演題プログラム

## 漢方入門セミナー ～次の一手～ 5

6月13日(土) 15:50～16:30 第3会場

## 漢方からフィードバックする皮膚科診療～葉をみて木をみる～

講師：綾部 原子（平塚駅前あやべ皮膚科）

## 腹診実技セミナー 1

6月13日(土) 16:20～17:20 第10会場

演者：南澤 潔（亀田総合病院 東洋医学診療科）

## 腹診実技セミナー 2

6月13日(土) 17:35～18:35 第10会場

演者：野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）

## 腹診実技セミナー 3

6月14日(日) 9:00～10:00 第10会場

演者：井上 博喜（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

## 腹診実技セミナー 4

6月14日(日) 10:10～11:10 第10会場

演者：永田 豊（諏訪中央病院 東洋医学科）

## 鍼灸セミナー実技セッション 1（全日本鍼灸学会合同企画）

6月13日(土) 11:20～12:20 第9会場

## 医師向け鍼治療実技セミナー：鍼治療の紹介と刺鍼手技の習得

座長：津田 昌樹（はり灸夢恵堂）

演者：鈴木 雅雄（福島県立医科大学会津医療センター附属研究所漢方医学研究室）

## 鍼灸セミナー実技セッション 2（全日本鍼灸学会合同企画）

6月13日(土) 14:20～15:20 第9会場

## 医師向け灸治療実技セミナー：灸治療の作用機序と臨床応用

座長：津田 昌樹（はり灸夢恵堂）

演者：鈴木 雅雄（福島県立医科大学会津医療センター附属研究所漢方医学研究室）

## 鍼灸セミナー実技セッション 3（全日本鍼灸学会合同企画）

6月14日(日) 10:10～11:10 第9会場

## 末梢性顔面神経麻痺に対する鍼治療の実際

座長：豊島 清史（とよしま鍼灸院）

演者：堀部 豪（埼玉医科大学病院 東洋医学科）

## 特別演題プログラム

鍼灸セミナー実技セッション 4 (全日本鍼灸学会合同企画)

6月14日(日) 11:20~12:20 第9会場

### 男性不妊症への鍼灸治療実技 標治法を中心に

座長：片岡 泰弘 (あけぼの鍼灸院)

演者：三瓶 真一 (一般社団法人 JISRAM (日本生殖鍼灸標準化機関) / 三瓶鍼灸院)

# 本部委員会企画プログラム

## 編集委員会

6月13日(土) 11:10~12:10 第8会場

### 日本東洋医学雑誌／Traditional & Kampo Medicine 合同編集委員会企画 (TKM Top Cited Awards 授与、受賞講演含む)

- 1 Traditional & Kampo Medicine (TKM) への投稿、受理状況、学術誌の動向  
高山 真 (東北大学病院 総合地域医療教育支援部 (総合診療科、漢方内科))
- 2 TKM Top cited awards  
高山 真 (東北大学病院 総合地域医療教育支援部 (総合診療科、漢方内科))  
吉野 鉄大 (慶應義塾大学医学部漢方医学センター)
- 3 TKM 著者向けの投稿に関する情報  
高山 真 (東北大学病院 総合地域医療教育支援部 (総合診療科、漢方内科))
- 4 日本東洋医学雑誌への投稿状況、投稿受理状況、学術誌の動向  
植田 圭吾 (岡山大学 岡山県南東部 (玉野) 総合診療医学講座)

## 健康保険担当委員会

6月12日(金) 14:00~16:00 第2会場

### OTC 類似薬問題の“次”を見据える： 漢方医療の制度・社会的価値を考える

座長：金倉 洋一 (医療法人慶和会 ひまわりクリニック)  
玉嶋 貞宏 (玉嶋血液内科・漢方診療所)

- 1 保険診療と漢方薬をめぐる最近の動向を考える  
赤瀬 朋秀 (日本経済大学大学院 経営学研究科)
- 2 保険適用漢方薬の必要性～患者・当事者の声から～  
増田 美加 (NPO 法人みんなの漢方)
- 3 OTC 類似薬の健康保険適応除外からみえてくる問題  
三谷 和男  
(奈良県立医科大学大和漢方医学薬学センター／三谷ファミリークリニック)
- 4 医療用漢方エキス製剤の今後  
渡辺 賢治 (修琴堂大塚医院／日本臨床漢方医会)

## 鍼灸学術委員会

6月14日(日) 14:55~16:25 第1会場

### 統合医療分野における臨床研究人材育成プログラムの開発研究 (AMED) の 成果

座長：板谷 崇央 (京都大学大学院 医学研究科 医療疫学分野)  
津田篤太郎 (新潟医療福祉大学リハビリテーション学部鍼灸健康学科)

- 1 統合医療分野における臨床研究者育成プログラム開発の研究成果  
板谷 崇央 (京都大学大学院 医学研究科 医療疫学分野)

## 本部委員会企画プログラム

- 2 統合医療の利用経験と健康関連QOLとの関連  
高野 道代（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科）
- 3 運動習慣と統合医療利用との関連  
村越 祐介（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科）
- 4 鍼灸受療行動とヘルスリテラシーの関連  
堀部 豪（埼玉医科大学病院 東洋医学科）
- 5 孤独感・社会的孤立と統合医療利用との関連  
桂井 隆明（聖マリアンナ医科大学病院総合診療内科）

### EBM委員会

6月14日(日) 13:45~15:45 第5会場

#### 診療ガイドラインと漢方：どのように漢方を組み入れるか

座長：元雄 良治（EBM委員会担当理事）  
小暮 敏明（EBM委員会委員長）

- 1 診療ガイドラインの最新情報  
中山 健夫（京都大学大学院 医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野）
- 2 漢方の記載を含む診療ガイドライン（KCPG）の取り組み  
新井 一郎（日本薬科大学）
- 3 エビデンスに基づく伝統医療ガイドラインの開発と社会実装：  
韓国「韓医標準臨床診療指針」の経験と漢方への示唆  
Seungwon Kwon（慶熙大学校 韓医学科 第二内科学教室）
- 4 嗅覚障害診療ガイドライン2025と漢方  
都築 建三（兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- 5 GRADEアプローチが開く東洋医学・伝統医学の統合への期待  
福岡 敏雄（倉敷中央病院／日本医療機能評価機構）

### 用語及び病名分類委員会・JLOM委員会

6月13日(土) 11:30~12:15 第4会場

#### ISO、WHOにおける日本東洋医学会の活動報告

座長：牧野 利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科）  
星野 卓之（北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）

- 1 JLOM、ISO/TC249全体とWG5/JWG1（伝統医学における用語と情報）に関する現状と報告  
牧野 利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科）
- 2 ISO/TC249の現状 – 生薬・TCM製品の品質と安全性 –  
河野 徳昭  
（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 薬用植物資源研究センター）

# 本部委員会企画プログラム

- 3 ISO/TC249/SC1 WG3とWG4の現状  
－鍼灸針とその関連医療機器の品質と安全性－  
森田 智（千葉大学墨田漢方研究所）
- 4 国際疾病分類ICD-11 伝統医学章（TM）の最新情報 2026  
星野 卓之（北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）

## 漢方医学書籍編纂委員会

6月14日(日) 11:10～12:10 第3会場

### 先生方の役に立つ！漢方医学書籍のご紹介

座長：及川 哲郎（東京医科大学病院漢方医学センター）

- 1 『日英対照 漢方用語辞書』の追補改訂について  
鈴木 達彦（帝京平成大学薬学部／東洋医学会漢方医学書籍編纂委員会）
- 2 Complete Japanese Traditional (Kampo) Medicineについて  
鈴木 朋子（埼玉医科大学病院 東洋医学科）

## 生薬原料委員会

6月14日(日) 10:40～12:10 第6会場

### 生薬を未来に「つなぐ」ために－生薬診療の実情と工夫－

座長：有田龍太郎（東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科）

川添 和義（昭和医科大学薬学部 臨床薬学講座 天然物医薬治療学分野）

- 1 煎じ薬調剤の現場と桂枝茯苓丸の自家製剤について  
渡邊 真菜（V・drug もえぎ調剤薬局）
- 2 生薬診療の導入における現実的ハードルと臨床的有用性  
前田ひろみ（しんこやす耳鼻咽喉科／漢方内科）
- 3 生薬原料問題に対して我々漢方医に何ができるか？  
～漢方の魅力、煎じ薬の魔力、漢方医の〇×力～  
大熊 康裕（栄漢方内科クリニック）

## 国際委員会

6月14日(日) 9:00～10:30 第6会場

### 日韓学術交流シンポジウム

座長：Makoto Yoshitomi（Shimagawa Public Clinic）

Dongwoo Nam（College of Korean Medicine, Kyung Hee University）

- 1 Orengedokuto Heals Both Skin and Mind?  
- A New Perspective on Ectoderm-Derived Symptoms -  
Denichiro Yamaoka（Matsuyama Kinen Hospital）
- 2 Orengedokuto Beyond Anti-Inflammation: A Possible Pharmacologic Hemostat  
Masahiro Sakata（Hirai Surgical and Gastroenterological Clinic）

## 本部委員会企画プログラム

- 3 Historical and Advanced Applicability of Hwangryeonhaedoktang (黄連解毒湯) in Korea: Focus on Neurological Symptoms and Diseases  
Seungwon Kwon (Department of Cardiology and Neurology, Kyung Hee University College of Korean Medicine, Kyung Hee University Korean Medicine Hospital)
- 4 Clinical Application of Hwangryunhaedok-tang Pharmacopuncture in Korean Medicine: From Traditional Theory to Evidence-Based Practice  
Byungsoo Ahn (Korean Pharmacopuncture Institute and An-joong Korean Medicine Clinic)

### 運営委員会

6月14日(日) 9:00~10:30 第8会場

#### 若手会員を増やすために、今、私たちができること ～日本東洋医学会の輝ける未来のために～

座長：山田 和男（東北医科薬科大学若林病院）  
小菅 孝明（医療法人KMG 小菅医院／横浜朱雀漢方医学センター）

- 1 医療の未来を切り拓く漢方——「伝える」から「育くむ」時代へ  
田原 英一（公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）
- 2 日本東洋医学会会員数増加のための試み  
山崎 武俊（洛和会音羽リハビリテーション病院）
- 3 “こんな学会なら入会したい”をカタチに：  
漢方に興味のある若手医師のニーズに学会が提供できるものとは  
増田 卓也（三井記念病院 総合内科・膠原病リウマチ内科）
- 4 日本東洋医学会運営委員会におけるSNS活用の検討  
越田 直美（東北医科薬科大学・保健管理センター）

### 臨床研究推進委員会

6月13日(土) 9:00~10:30 第3会場

#### 第1部：臨床研究推進／支援事業の紹介と臨床研究支援採択課題発表 第2部：統計座学・演習

司会：高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部（総合診療科、漢方内科））  
吉野 鉄大（慶應義塾大学医学部漢方医学センター）

#### 第1部：臨床研究推進／支援事業の紹介と臨床研究支援採択課題発表

- 1 医療用漢方エキス製剤の病院内使用状況と入院医療への貢献および経済効果に関する調査研究  
赤瀬 朋秀（日本経済大学大学院 経営学研究科）
- 2 痛みを有するうつ病患者における鍼通電刺激の前頭前野機能と気分・痛みに与える即時的影響：functional near-infrared spectroscopy 研究  
松浦 悠人（東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科）

# 本部委員会企画プログラム

## 第2部：統計座学・演習

### 臨床研究における統計解析の実践（演習含む）

稲葉 洋介（千葉大学医学部附属病院臨床試験部生物統計室）

高橋 康平（千葉大学医学部附属病院臨床試験部生物統計室）

## 医療安全委員会

6月13日(土) 14:50~16:20 第7会場

### 漢方薬の医療安全を科学する – 副作用の機序・診断・回避と臨床的意義 –

座長：中島 正光（兵庫医科大学病院 漢方診療センター）

赤瀬 朋秀（日本経済大学大学院 経営学研究科）

- 1 甘草含有漢方薬投与による偽アルドステロン症のリスク因子  
嶋田 沙織（筑波大学附属病院薬剤部）
- 2 漢方による薬剤性肺炎の確定診断の問題点と原因生薬としての黄芩について  
中島 正光（兵庫医科大学病院 漢方診療センター）
- 3 漢方薬の医療安全と医療経済に与えるインパクト  
– ポリファーマシーの改善に漢方薬が果たす役割 –  
赤瀬 朋秀（日本経済大学大学院 経営学研究科）
- 4 山梔子の副作用とそのメカニズム ～遺伝子パネル検査での回避に向けて～  
高岡 裕  
（富山大学附属病院医療情報・経営戦略部／神戸大学医学部附属病院情報分析推進室）

## 学術教育委員会・若手部会

6月12日(金) 16:10~17:40 第2会場

### 若手が描く、東洋医学の未来図 ～東洋医学のパラダイムシフト～

座長：増田 卓也（三井記念病院 総合内科・膠原病リウマチ内科）

有田龍太郎（東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科）

演者：松浦 悠人（東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科）

迫田 凌太（高知大学医学部附属病院 薬剤部）

田村 義博（広島大学病院 漢方診療センター）

関谷 知樹（和歌山県立医科大学 薬学部）

吉永 亮（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

網谷真理恵（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 地域医療学分野）

佐藤 寿一（名古屋大学附属病院 総合診療科）

高山 真（東北大学病院総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科））

## 第7回学生「東洋医学」研究会・サークル交流プログラム

6月14日(日) 9:00~12:00 第7会場

進行：網谷真理恵（学術教育委員会 委員長）

細山 陽名（学生会）

# 本部委員会企画プログラム

## 指導医講習会 1

6月12日(金) 17:15~18:15 第4会場

講師：野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）

## 指導医講習会 2

6月14日(日) 10:10~11:10 第4会場

講師：野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）

## 専攻医のための説明会 1

6月13日(土) 15:45~16:45 第4会場

 講師：野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）  
 佐藤 浩子（群馬大学大学院医学系研究科総合医療学）

## 専攻医のための説明会 2

6月14日(日) 9:00~10:00 第4会場

 講師：野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）  
 佐藤 浩子（群馬大学大学院医学系研究科総合医療学）

## 医療倫理・医療安全講習会 1

6月12日(金) 14:00~15:00 第4会場

講師：野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）

## 医療倫理・医療安全講習会 2

6月12日(金) 15:05~16:05 第4会場

講師：野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）

## 医療倫理・医療安全講習会 3

6月12日(金) 16:10~17:10 第4会場

講師：野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）

## 医療倫理・医療安全講習会 4

6月13日(土) 9:00~10:00 第4会場

講師：野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）

## 医療倫理・医療安全講習会 5

6月13日(土) 10:10~11:10 第4会場

講師：野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）

## 医療倫理・医療安全講習会 6

6月14日(日) 11:20~12:20 第4会場

講師：野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）

# 関連集会プログラム

## スポンサードシンポジウム 1

6月13日(土) 9:00~11:00 第5会場

### SS1 漢方エキス製剤の上手な使い方 ～困ったときの この一手～ 共催：クラシエ薬品株式会社

オーガナイザー：木村 容子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）  
 シンポジスト：磯山 響子（札幌医科大学 医療人育成センター 教育開発研究部門）  
 近田 直子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）  
 小林 千春（小金井つるかめクリニック／ナビタスクリニック川崎）  
 米澤 理可（富山大学医学部 和漢診療学講座）  
 間嶋 望（大阪医科薬科大学 麻酔科学教室）  
 迎 はる（六本松漢方内科）

## スポンサードシンポジウム 2

6月13日(土) 14:30~16:30 第5会場

### SS2 AI×漢方の未来と新しい可能性 ～臨床・教育・研究の最前線～ 共催：VARYTEX株式会社／漢方DX研究会

座長：木村 容子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）  
 野上 達也（東海大学医学部医学科 専門診療学系 漢方医学領域）

#### SS2-1 次世代漢方診療評価システム「TOMRASS 2」の導入と今後の展望について 吉住奈緒子（東京女子医科大学附属東洋医学研究所）

#### SS2-2 AIの漢方医学の能力の測定と信頼できるAIの構築：KampoBenchの構築を中心に 高田 英明（東海大学医学部医学科 専門診療学系 漢方医学領域／ やさしさと医療のソフトウェアの研究室）

#### SS2-3 続・漢方観察研究のためのデータ取得システムをアップデートせよ！ ～中央一括審査に基づく実施許可取得とシステム統合の課題～ 吉野 鉄大（慶應義塾大学医学部 漢方医学センター 全人的漢方診断共同研究講座）

#### SS2-4 地方外科外来における漢方治療とAI活用 —外科・肛門外科診療でのKAMPO365works活用— 吉川 徹（五稜郭ネフロクリニック 外科・肛門外科・漢方外科）

#### SS2-5 生成AIの進展と漢方医学における活用可能性 大竹 隼人（VARYTEX株式会社）

## 関連集会プログラム

### スポンサードシンポジウム 3

6月14日(日) 9:00~11:00 第5会場

#### SS3 在宅医療、チーム医療における漢方の役割 PART3 ～就労支援サポートと漢方～

共催：株式会社ツムラ

コーディネーター：三谷 和男（三谷ファミリークリニック 院長）  
元雄 良治（福井県済生会病院 内科・集学的がん診療センター／  
日本がんサポーターズケア学会 漢方部 会長）

#### SS3-1 がんサバイバーの就労支援の意義と重要性

武富 紹信（北海道大学大学院消化器外科 I）

#### SS3-2 乳がん内分泌療法の副作用緩和における漢方薬の有用性 -生活の質（QOL）と労働生産性への寄与を明らかにする-

高山 真（東北大学病院 総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科）／  
東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座）

#### SS3-3 北海道大学病院における大腸がん患者の就労活動及び日常諸活動に関する観察研究 （補中益気湯を中心に）

吉田 雅（北海道大学大学院消化器外科 I）

#### SS3-4 終末期がん診療における外科医のACPと漢方の活用

伊藤 慎吾（湘南鎌倉総合病院 外科）

### スポンサードシンポジウム 4

6月14日(日) 11:10~12:10 第8会場

#### SS4 Longevityとは？消化管からのアプローチを考える

共催：ミヤリサン製薬株式会社

座長：松島加代子（長崎大学病院 消化器内科 医療教育開発センター）  
演者：内藤 裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科 生体免疫栄養学講座）

### ランチョンセミナー 1

6月13日(土) 12:30~13:30 第1会場

#### LS1 睡眠障害に対する漢方治療

共催：株式会社ツムラ

座長：田原 英一（福島県立医科大学 会津医療センター漢方医学講座）

#### LS1-1 よりよい睡眠を目指して 睡眠障害の最新治療と漢方薬にできること

小曾根基裕（久留米大学医学部 神経精神医学講座）

#### LS1-2 不眠症の基礎知識と漢方薬の有効利用について

田上 真次（箕面神経サナトリウム 院長／大阪大学医学系研究科）

## 関連集会プログラム

### ランチョンセミナー 2

6月13日(土) 12:30~13:30 第2会場

#### LS2 子どもの育ちを支える湯液治療 — 親子が喜ぶ“最初の一手”

共催：株式会社栃本天海堂

座長：谷川 聖明（谷川醫院 院長／京都大学医学部附属病院 漢方診療ユニット）

演者：鈴木 水鳥（名鉄病院 小児漢方内科／かけはし糖尿病・甲状腺クリニック 漢方内科）

### ランチョンセミナー 3

6月13日(土) 12:30~13:30 第3会場

#### LS3 ストレス疾患に対する柴胡剤の鑑別を、古典と性格傾向から考える

共催：大杉製薬株式会社

座長：西本 隆（医療法人社団岐黄会西本クリニック 理事長／院長）

演者：西田 慎二（心療内科 にしだクリニック 院長）

### ランチョンセミナー 4

6月13日(土) 12:30~13:30 第8会場

#### LS4 ガットフレイルという新概念

～ 便秘を起点としたQOL低下と腸内環境修復戦略 ～

共催：大正製薬株式会社／ビオフェルミン製薬株式会社

座長：内藤 裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科 生体免疫栄養学）

演者：高木 智久（京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科学）

### ランチョンセミナー 5

6月14日(日) 12:35~13:35 第1会場

#### LS5 「証を考える」 証を弁ずる極意皆伝

～八綱の本質で診る素体・病態・方剤～

共催：小太郎漢方製薬株式会社

座長：中田 敬吾（聖光園細野診療所 理事長）

演者：仙頭正四郎（仙頭クリニック 院長）

### ランチョンセミナー 6

6月14日(日) 12:35~13:35 第2会場

#### LS6 精神不調に対する漢方治療

— 同名異方の観点からみた処方の使い分け —

共催：クラシエ薬品株式会社

座長：貝沼茂三郎（富山大学学術研究部 医学系和漢診療学講座）

演者：堀場 裕子（慶應義塾大学医学部 漢方医学センター）

### ランチョンセミナー 7

6月14日(日) 12:35~13:35 第8会場

#### LS7 未病を治す気血水アプローチの7ステップ

～ヘルスケア漢方を体系的に理解する～

共催：一般社団法人漢方未病教育振興協会

座長：川添 和義（昭和医科大学 薬学部 臨床薬学講座 天然医薬治療学部門）

演者：喜多 敏明（辻仲病院柏の葉 漢方未病治療センター）

## 関連集会プログラム

### 市民公開講座

6月14日(日) 13:45~15:45 第3会場

#### くらしを支える漢方 — 医療・看護・経済の視点から

座長：古田 一史（金沢聖霊総合病院）

- 1 “医療”と“マクロ経済”はどんな関係があるのか そして漢方薬が創る明るい未来  
赤瀬 朋秀（日本経済大学大学院 経営学研究科）
- 2 養生のすすめ ～健康寿命を自分らしく生きるために～  
四日 順子（富山大学附属病院）
- 3 漢方で余裕シャクヤク！？～漢方の知恵で健やか、しなやかな生活を  
田原 英一（公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

### 第4回「仲景杯」全国学生漢方選手権大会

6月13日(土) 14:30~17:30 第8会場

- 準備委員長：梁 哲成（やんハーブクリニック）  
 顧問：並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院）  
 貝沼茂三郎（富山大学学術研究部 医学系和漢診療学講座）  
 審査委員：西田 慎二（にしだクリニック）  
 矢数 芳英（矢数医院）  
 加島 雅之（熊本赤十字病院 総合内科）  
 井上 博喜（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

## 優秀演題プログラム

## 優秀演題 (会頭賞) 1

6月12日(金) 17:20~18:00 第1会場

座長：中永士師明 (秋田大学 救急・集中治療医学講座)

竹内 健二 (社会医療法人財団 中村病院 麻酔科)

## AO-01 自閉スペクトラム症児の味覚過敏に寄り添う服薬支援 一家族と共に工夫を重ねた2症例—

○高亀 麻衣<sup>1)</sup>、鈴木 水鳥<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 名鉄病院 薬学部、<sup>2)</sup> 名鉄病院 小児科

## AO-02 腎機能低下が抑肝散投与患者おける低K血症の発現リスク因子に及ぼす影響

○本間 真人<sup>1)</sup>、嶋田 沙織<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 筑波大学医学医療系臨床薬剤学、<sup>2)</sup> 筑波大学附属病院薬剤部

## AO-03 婦人科悪性腫瘍術後の下肢リンパ浮腫に対する九味檳榔湯の有効性と安全性の検討

○磯村くるみ<sup>1)</sup>、西尾 永司<sup>1)</sup>、高木 淳一<sup>1)</sup>、大脇 晶子<sup>1)</sup>、大谷 清香<sup>1)</sup>、清水 裕介<sup>1)</sup>、  
宮村 浩徳<sup>1)</sup>、渡邊 俊介<sup>2)</sup>、伊東 祥雄<sup>3)</sup>、伊東 雅子<sup>4)</sup><sup>1)</sup> 藤田医科大学医学部 産婦人科学、<sup>2)</sup> 藤田医科大学医学部 小児外科学、<sup>3)</sup> 伏見皮フクリニック、<sup>4)</sup> レディースビューティークリニックヤマテ

## AO-04 女子学生集団を対象にした月経随伴症状と気血水スコアの検討

○前田 浩和<sup>1)</sup>、高橋 りく<sup>1)</sup>、土井 愛美<sup>1)</sup>、松浦 海生<sup>1)</sup>、渡邊 唯音<sup>1)</sup>、早野貴美子<sup>2)</sup>、  
田中 博幸<sup>3,4)</sup><sup>1)</sup> 防衛医科大学校医学教育部医学科学生、<sup>2)</sup> 防衛医科大学校医学教育部看護学科、<sup>3)</sup> 曙クリニック、<sup>4)</sup> 防衛医科大学校病院総合臨床部

## 優秀演題 (会頭賞) 2

6月12日(金) 18:05~18:45 第1会場

座長：柴原 直利 (富山協立病院)

加藤 敦 (富山大学附属病院薬剤部)

AO-05 潰瘍性大腸炎後の持続性下痢による難治性外陰臀部肛門周囲炎に漢方治療が奏効したと  
考えられた一症例○関 典子<sup>1)</sup>、岡部 大輔<sup>2)</sup>、福永 智栄<sup>3)</sup><sup>1)</sup> 姫路赤十字病院 産婦人科、<sup>2)</sup> 姫路赤十字病院 麻酔科、<sup>3)</sup> 姫路赤十字病院 緩和ケア内科

## AO-06 呉茱萸湯で疲労感が改善した症例

○津嶋 伸彦<sup>1)</sup>、河尻 澄宏<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 東京女子医科大学付属東洋医学研究所

## AO-07 夜間の多汗症 (寝汗) に対する当帰六黄湯の適応

○藤永 洋<sup>1)</sup>、村上 一朗<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 富山県立中央病院 リウマチ・和漢診療科

## AO-08 看護基礎教育における漢方医学と看護学の融合を目指した教育プログラムの設計

○早野貴美子<sup>1)</sup>、室 円<sup>1)</sup>、田中 博幸<sup>2,3)</sup><sup>1)</sup> 防衛医科大学校医学教育部看護学科、<sup>2)</sup> 防衛医科大学校病院総合臨床部、<sup>3)</sup> 曙クリニック

## 一般演題（口演発表）プログラム

## 一般演題（口演）「皮膚科疾患1」

6月13日(土) 10:40~11:30 第3会場

座長：清川 千枝（きよかわ皮膚科クリニック）

田中 まり（川津皮膚科）

## O-001 加味逍遙散と越婢加朮湯を併用した酒さの治療について

○毛山 剛<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 医療法人薫風会 けやまクリニック 形成外科

## O-002 抗がん化学療法後に難治性反復性下肢蜂窩織炎を呈した急性リンパ性白血病患者に当帰芍薬散・補中益気湯併用が著効した1例

○奥茂 敬恭<sup>1,2)</sup>、砂川 正隆<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 昭和医科大学大学院医学研究科 生体制御学分野、<sup>2)</sup> 昭和医科大学病院 東洋医学科

## O-003 デュピルマブ投与中止後のアトピー性皮膚炎のコントロールにおいて漢方治療が有用だった一例

○齊藤奈津美<sup>1)</sup>、有田龍太郎<sup>1)</sup>、小野 理恵<sup>1,3)</sup>、菊地 章子<sup>1,2)</sup>、高山 真<sup>1,2)</sup>、石井 正<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、<sup>2)</sup> 東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座、<sup>3)</sup> 東北大学病院 麻酔科

## O-004 シロリムス中断を要した痤瘡に漢方併用が有効であった難治性リンパ管疾患の一例

○河原 章浩<sup>1)</sup>、小川 恵子<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 広島大学病院

## O-005 Hailey-Hailey病に桂枝加苓朮附湯が奏効した1例

○市山 進<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 日本医科大学付属病院

## 一般演題（口演）「鍼灸1」

6月13日(土) 11:35~12:15 第3会場

座長：伊東 秀憲（北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）

成田 響太（真央クリニック）

## O-006 ケアプラン作成者の鍼灸及び療養費制度に関する認知と鍼灸の導入実態に関する調査

○矢島 幹弘<sup>1)</sup>、嶺 聡一郎<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 株式会社あいち統合医療犬山鍼灸治療所、<sup>2)</sup> 学校法人日本教育財団首都医校

## O-007 クロウン病に対する鍼灸治療の文献レビュー

○石井 祐三<sup>1)</sup>、有田龍太郎<sup>2,3)</sup>、菊地 章子<sup>2,3)</sup>、高山 真<sup>2,3)</sup>、石井 正<sup>1,2,3)</sup><sup>1)</sup> 東北大学大学院医学系研究科 地域総合診療医育成寄附講座、<sup>2)</sup> 東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座、<sup>3)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科

## O-008 乳癌術後における標準治療と鍼灸併用治療における免疫動態の検討

○水嶋 丈雄<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 水嶋クリニック

## O-009 足少陰腎経の流注の走行と臓腑との関係

○谷田 保啓<sup>1)</sup>、赤尾 清剛<sup>2)</sup><sup>1)</sup> たにだ鍼灸院、<sup>2)</sup> 名古屋東洋クリニック

## 一般演題 (口演発表) プログラム

## 一般演題 (口演) 「小児科疾患1」

6月13日(土) 14:45~15:35 第4会場

座長：上田 晃三 (松山赤十字病院小児科)  
宮本 新介 (東京女子医科大学附属 東洋医学研究所)

- 010 在宅小児患者に対する小建中湯内服の有効性について  
○中川 ふみ<sup>1)</sup>、植田 圭吾<sup>2)</sup>、徳増 一樹<sup>2)</sup>、長谷川 徹<sup>2)</sup>、大塚 文男<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> つばさクリニック岡山、<sup>2)</sup> 岡山大学病院 総合内科・総合診療科
- 011 陰虚の治療を併用することが有効であった男子中学生の2症例  
○大谷 知穂<sup>1)</sup>、玉嶋 貞宏<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 玉嶋血液内科・漢方診療所
- 012 六君子湯が小児がん薬物治療のサポーターケアに多面的に有用と考えられた一症例  
○有馬菜千枝<sup>1,2)</sup>、勝見さち代<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 名古屋市立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科、  
<sup>2)</sup> 名古屋市立大学附属みどり市民病院 耳鼻いんこう科、<sup>3)</sup> 勝見耳鼻咽喉科こどもクリニック
- 013 小児むずむず脚症候群に対する漢方治療の有効性と限界  
—抑肝散加陳皮半夏の位置づけと環境調整の重要性—  
○高橋 努<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 済生会宇都宮病院 小児科
- 014 乳児肛門周囲膿瘍に対する漢方治療の有用性  
○近藤 琢也<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 飯塚病院

## 一般演題 (口演) 「精神・心身医学」

6月13日(土) 11:10~12:00 第5会場

座長：恵紙 英昭 (久留米大学医療センター 先進漢方治療センター)  
柳田 諭 (社会医療法人原土井病院精神科)

- 015 うつ病・うつ状態に対して帰脾湯と女神散の併用治療の有効性について  
○藤田 昌弘<sup>1,2,3)</sup>、伊添 千寿<sup>1)</sup>、西本 隆<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 阪神漢方研究所附属クリニック、<sup>2)</sup> 医療法人社団 岐黄会 西本クリニック、<sup>3)</sup> 京阪病院
- 016 汎用性のある移精変気としてのマインドフルネス瞑想の応用  
～漢方治療に心身医学療法を併用したパニック症の1例  
○横山 顕子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> よこやまクリニック
- 017 抑肝散加陳皮半夏が奏効した韓国陸軍兵士のストレス性不眠の二症例  
○Hongwook Choi<sup>1)</sup>、Han-Gyul Lee<sup>2)</sup>、Seungwon Kwon<sup>2)</sup>、Ki-Ho Cho<sup>3)</sup>、後藤 博三<sup>4)</sup>、藤本 誠<sup>5)</sup>、  
貝沼茂三郎<sup>5)</sup>  
<sup>1)</sup> 大韓民国 陸軍第三士官学校 医務大隊、<sup>2)</sup> 慶熙大学韓医学部第二内科教室、<sup>3)</sup> 水蒼堂韓方内科韓医院、  
<sup>4)</sup> 医療法人財団北聖会北聖病院、<sup>5)</sup> 富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座
- 018 発達障害の小児の身体化症状に対する東洋医学的介入の有効性の報告  
○丸山 晃央<sup>1,2,3)</sup>、長瀬 眞彦<sup>3,4)</sup>  
<sup>1)</sup> 北足立生協診療所、<sup>2)</sup> CFMD 東京、<sup>3)</sup> 吉祥寺中医クリニック、<sup>4)</sup> 順天堂大学医学部 医学教育研究室

# 一般演題（口演発表）プログラム

## ○-019 桂枝茯苓丸にて遷延した多彩な自律神経失調症状が改善した男性症例

○橘 有郁子<sup>1)</sup>、森 裕紀子<sup>1)</sup>、星野 卓之<sup>1)</sup>、花輪 壽彦<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター

## 一般演題（口演）「鍼灸2」

6月13日(土) 16:50~17:40 第5会場

座長：鈴木 雅雄（福島県立医科大学会津医療センター附属研究所漢方医学研究室）

高田 外司（高田鍼灸マッサージ院）

## ○-020 鍼と漢方薬で長期間治療している線維筋痛症症例

○坪 敏仁<sup>1)</sup>、二神 理絵<sup>1)</sup>、皆川 智子<sup>2)</sup>、工藤 隆司<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 青森慈恵会病院漢方内科・麻酔科、<sup>2)</sup> 弘前大学医学部附属病院検査部、

<sup>3)</sup> 弘前大学医学部附属病院麻酔科学教室

## ○-021 単発性円形脱毛に対する鍼灸治療の1症例

○白取 篤弥<sup>1)</sup>、伊藤 傑<sup>1)</sup>、南雲三枝子<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 南雲治療院

## ○-022 脊髄損傷急性期で腕踝針を施行し上下肢しびれが急激に改善した一例

○都築 雨佳<sup>1,2)</sup>、胡 曉晨<sup>2)</sup>、佐藤 寿一<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 都築医院、<sup>2)</sup> 名古屋大学医学部総合診療科

## ○-023 当研究所鍼灸外来から本学形成外科へ依頼した顔面神経麻痺患者の実態調査

○蛭子 慶三<sup>1)</sup>、高橋 海人<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup>、河尻 澄宏<sup>1)</sup>、森永 明倫<sup>1)</sup>、高田久実子<sup>1,2)</sup>、

水野 公恵<sup>1,3)</sup>、浜中 彪<sup>1,4)</sup>

<sup>1)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所、<sup>2)</sup> めぐり鍼灸院、<sup>3)</sup> 水野はり灸指圧院、<sup>4)</sup> 馬車道鍼灸療院T by HariA

## ○-024 不眠に対して鍼灸と漢方を併用し奏功した50歳代女性例

○高橋 海人<sup>1)</sup>、蛭子 慶三<sup>1)</sup>、森永 明倫<sup>1)</sup>、河尻 澄宏<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所

## 一般演題（口演）「皮膚科疾患2」

6月13日(土) 17:45~18:25 第5会場

座長：山本 篤志（やまもと皮膚科・漢方クリニック）

伊藤 彩（はなふさ皮膚科大宮院）

## ○-025 多汗に注目した漢方治療で向精神薬を減量・中止し得た2症例

○増山 浩一<sup>1)</sup>、井上 博喜<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 大泉病院、<sup>2)</sup> 飯塚病院 東洋医学センター漢方診療科

## ○-026 頭部の多汗に黄連湯が奏効した3症例

○井上 博喜<sup>1)</sup>、松山 圭<sup>1)</sup>、安田 雄一<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>1)</sup>、川野 綾子<sup>1)</sup>、中尾 桂子<sup>1)</sup>、

吉永 亮<sup>1)</sup>、矢野 博美<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 飯塚病院 東洋医学センター 漢方診療科

## ○-027 ※演題取下げ

# 一般演題（口演発表）プログラム

## ○-028 手掌発汗と続発性の手湿疹に漢方治療が奏功した1例

○竹内 肇<sup>1)</sup>、松山 圭<sup>1)</sup>、川野 綾子<sup>1)</sup>、中尾 桂子<sup>1)</sup>、吉永 亮<sup>1)</sup>、矢野 博美<sup>1)</sup>、井上 博喜<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 飯塚病院 漢方診療科

## 一般演題（口演）「悪性腫瘍」

6月13日(土) 11:10~12:00 第6会場

座長：友利 寛文（那覇市立病院外科）

宇都宮 健（愛媛県立中央病院消化器外科）

## ○-029 漢方治療を試みた非小細胞肺癌の2例

○平崎 能郎<sup>1,2,3,4)</sup>、龍 興一<sup>2)</sup>、楽満紳大郎<sup>2)</sup>、稲積 和彦<sup>2)</sup>、鈴木 達彦<sup>1,6)</sup>、根津 雅彦<sup>2)</sup>、齋藤江里子<sup>1,5)</sup>、横山 浩一<sup>7)</sup>

<sup>1)</sup> 千葉大学大学院医学研究院和漢診療学、<sup>2)</sup> 千葉大学医学部附属病院和漢診療科、

<sup>3)</sup> 千葉大学医学部附属病院プレストセンター、<sup>4)</sup> 医療法人社団義恵会ファミリー産院えどがわ、

<sup>5)</sup> 千葉大学医学部附属病院東洋医学センター墨田漢方研究所、<sup>6)</sup> 帝京平成大学薬学部、

<sup>7)</sup> 医療法人社団ひのき会 証クリニック

## ○-030 放射線治療副作用の時相変化に応じた漢方治療の検討

○鮎川 文夫<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 新潟県立がんセンター新潟病院

## ○-031 肺腺癌化学療法後の味覚障害・口内炎に対して漢方治療が有効であった1例

○山崎 武俊<sup>1)</sup>、峯 尚志<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 洛和会音羽リハビリテーション病院、<sup>2)</sup> 峯クリニック

## ○-032 抑肝散加陳皮半夏が著効し放射線治療中の禁煙に成功した1症例

○岡田 幸法<sup>1)</sup>、及川 哲郎<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 東京医科大学放射線医学分野、<sup>2)</sup> 東京医科大学病院漢方医学センター

## ○-033 緩和ケア外来における漢方の役割

○粕田 晴之<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 栃木県立がんセンター

## 一般演題（口演）「伝統医学的診断・治療1」

6月13日(土) 10:45~11:25 第7会場

座長：岡 洋志（よつば内科・漢方クリニック）

熊手 絵璃（蒲田リハビリテーション病院）

## ○-034 栝楼牡蛎散料が奏功した口渇・多飲・頻尿の一例

○上田 晃三<sup>1)</sup>、横田 美幸<sup>2)</sup>、林 哲太郎<sup>3)</sup>、伊東 真理<sup>4)</sup>、杉山 隆<sup>5)</sup>

<sup>1)</sup> 松山赤十字病院小児科、<sup>2)</sup> 奥島病院産婦人科、<sup>3)</sup> 松山赤十字泌尿器科、<sup>4)</sup> 済生会今治病院麻酔科、

<sup>5)</sup> 愛媛大学医学部附属病院産婦人科

## ○-035 和田醫院の薬袋と私が引き継いだ烏頭・附子剤の運用、とくに大烏頭煎の臨床応用について

○矢野 博美<sup>1)</sup>、松山 圭<sup>1)</sup>、安田 雄一<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>1)</sup>、川野 綾子<sup>1)</sup>、中尾 桂子<sup>1)</sup>、吉永 亮<sup>1)</sup>、井上 博喜<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 飯塚病院 東洋医学センター 漢方診療科

# 一般演題（口演発表）プログラム

- 036 防己黄耆湯が体水分バランスに与える影響—ECW/TBWを用いた浮腫改善の検証—  
 ○有光 潤介<sup>1,2)</sup>、濱浪 嘉登<sup>1,2)</sup>、河原 章浩<sup>1)</sup>、小川 恵子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学病院 漢方診療センター、<sup>2)</sup> 千里丘かがやきクリニック
- 037 毎回、今日ほど不調だったことは無いと言われる症例（後鼻漏）が、茯苓四逆湯の煎じで落ち着いた1例  
 ○田中 秀一<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 医療法人 田中医院

## 一般演題（口演）「伝統医学的診断・治療2」

6月13日(土) 11:30~12:10 第7会場

座長：林 明宗（康心会汐見台病院脳神経外科）  
 中尾 桂子（飯塚病院 漢方診療科）

- 038 岡山大学病院 不明熱外来における機能性高体温症に対する補中益気湯の治療効果：6症例の検討  
 ○徳増 一樹<sup>1)</sup>、松木 宣嘉<sup>1,2)</sup>、大塚 勇輝<sup>1)</sup>、植田 圭吾<sup>1,3)</sup>、大塚 文男<sup>1,3)</sup>  
<sup>1)</sup> 岡山大学病院 総合内科・総合診療科、<sup>2)</sup> 岡山大学 医学部 疫学・衛生学分野、  
<sup>3)</sup> 岡山大学病院 漢方臨床教育センター
- 039 陽明病と考えられる発熱に調胃承気湯が有効だった2例  
 ○田中 博幸<sup>1)</sup>、稲木 一元<sup>2)</sup>、杵渕 彰<sup>3)</sup>、佐藤 弘<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 曙クリニック、<sup>2)</sup> 新宿つるかめクリニック、<sup>3)</sup> 青山杵渕クリニック、<sup>4)</sup> 磯村クリニック
- 040 胸腹部症状に対する八味丸の使用経験  
 ○上野 孝治<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 福島県立医科大学会津医療センター
- 041 腸腰筋血腫による歩行困難に対し桃核承気湯が著効した一症例  
 ○中田 佳延<sup>1,2)</sup>、熊手 絵璃<sup>1,4)</sup>、新井 信<sup>2,5)</sup>、谷口 大吾<sup>2)</sup>、山中 一星<sup>3)</sup>、野上 達也<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 湘南病院東洋医学センター、<sup>2)</sup> 東海大学医学部専門診療学系漢方医学領域、  
<sup>3)</sup> 東海大学医学部附属病院診療技術部診療技術科東洋医学科、  
<sup>4)</sup> 東邦大学医療センター大森病院総合診療急病センター内科、<sup>5)</sup> 聖マリアンナ医科大学総合診療内科

## 一般演題（口演）「漢方処方・湯液・服薬指導1」

6月13日(土) 9:00~9:40 第9会場

座長：福澤 素子（表参道福澤クリニック）  
 北原明日香（東京女子医科大学東洋医学研究所）

- 042 漢方薬により生理的な便意が発来し自力排便を成し得た脳動静脈奇形破裂による小脳出血後遺症の若年女性の1例  
 ○折井 恭子<sup>1)</sup>、永田 豊<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 諏訪中央病院 東洋医学科
- 043 漢方薬適正処方のための方剤構成の理解法について -桂枝茯苓丸を例に-  
 ○大岡 均至<sup>1)</sup>、千福 貞博<sup>2)</sup>、三谷 和男<sup>3)</sup>、秋葉 哲生<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 国立病院機構 神戸医療センター 泌尿器科、<sup>2)</sup> センプククリニック、<sup>3)</sup> 三谷ファミリークリニック、  
<sup>4)</sup> あきば伝統医学クリニック

# 一般演題（口演発表）プログラム

## ○-044 自家製剤桂枝茯苓丸の調製ポイントおよび同薬の使用経験

○渡邊 真菜<sup>1)</sup>、谷川 聖明<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> V・drug もえぎ調剤薬局、<sup>2)</sup> 谷川醫院

## ○-045 口腔領域の疾患に対する朮の使い分けの一考察

○小澤 夏生<sup>1)</sup>、藤田 康平<sup>2)</sup>、池浦 一裕<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 小澤歯科醫院、<sup>2)</sup> 慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室

## 一般演題（口演）「漢方処方・湯液・服薬指導2」

6月13日(土) 9:45~10:25 第9会場

座長：笠原 裕司（笠原クリニック）  
 竹内 肇（飯塚病院 漢方診療科／六本松漢方内科）

## ○-046 エフェドリンアルカロイド除去麻黄エキスの使用実態調査

○星野 卓之<sup>1)</sup>、日向須美子<sup>1,2)</sup>、橘 有郁子<sup>1)</sup>、森 瑛子<sup>1)</sup>、三橋 成輝<sup>1)</sup>、伊東 秀憲<sup>1)</sup>、  
 森 裕紀子<sup>1)</sup>、若杉安希乃<sup>1)</sup>、花輪 壽彦<sup>1)</sup>、小林 義典<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 北里研究所病院、<sup>2)</sup> 北里大学薬学部附属東洋医学総合研究所

## ○-047 肘後方奔豚湯の代用として呉茱萸湯エキスと苓桂朮甘湯エキスを併用して下痢型過敏性腸症候群に応用した治療経験

○横山 浩一<sup>1)</sup>、岡本 英輝<sup>1)</sup>、伊藤 隆<sup>1)</sup>、檜山 幸孝<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 医療法人社団ひのき会 証クリニック

## ○-048 慢性腎臓病に対してオウギ末を使用した4症例

○五野由佳理<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 北里大学医学部 総合診療医学

## ○-049 当科における茯苓四逆湯処方の推移

○川野 綾子<sup>1)</sup>、松山 圭<sup>1)</sup>、安田 雄一<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>1)</sup>、中尾 桂子<sup>1)</sup>、吉永 亮<sup>1)</sup>、  
 矢野 博美<sup>1)</sup>、井上 博喜<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 飯塚病院 漢方診療科

## 一般演題（口演）「小児科疾患2」

6月13日(土) 10:30~11:10 第9会場

座長：鈴木 水鳥（名鉄病院 小児漢方内科）  
 光武 伸祐（くぼのやウィメンズホスピタル小児科）

## ○-050 茯苓四逆湯が奏効した起立性調節障害の2症例

○松山 圭<sup>1)</sup>、川野 綾子<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>1)</sup>、中尾 桂子<sup>1)</sup>、吉永 亮<sup>1)</sup>、矢野 博美<sup>1)</sup>、  
 井上 博喜<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 飯塚病院 漢方診療科

## ○-051 若年性起床困難症に対し、円皮鍼と漢方薬の併用療法により、軽快した2症例

○田中 秀則<sup>1)</sup>、池田 史圭<sup>2)</sup>、伊藤 亜樹<sup>3)</sup>、島 仁<sup>4)</sup>、中永士師明<sup>5)</sup>  
<sup>1)</sup> 御野場たなかレディースクリニック、<sup>2)</sup> 市立秋田総合病院、<sup>3)</sup> 秋田赤十字病院、<sup>4)</sup> 小川内科医院、<sup>5)</sup> 秋田大学

## ○-052 西洋薬無効例に対し小建中湯が奏効した小児心因性頻尿の1例

○上仁 数義<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 滋賀県立総合病院 小児泌尿器科、<sup>2)</sup> 滋賀医科大学 泌尿器科

# 一般演題（口演発表）プログラム

## ○-053 抑肝散の奏効を契機に心理的背景の把握につながった起立性調節障害の1例

○池田 史圭<sup>1)</sup>、田中 秀則<sup>2)</sup>、中永士師明<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 市立秋田総合病院、<sup>2)</sup> 御野場たなかレディースクリニック、<sup>3)</sup> 秋田大学医学部附属病院

### 一般演題（口演）「教育・副作用・医療安全・疫学・臨床統計1」

6月13日(土) 15:30~16:20 第9会場

座長：飯塚 徳男（山口総合健診センター／山口大学医学部漢方診療部）

奥茂 敬恭（昭和医科大学医学部生理学講座生体制御学部門）

## ○-054 KampoBench：漢方問診・助言タスクの評価ベンチマークの設計と結果

○高田 英明<sup>1,2)</sup>、谷口 大吾<sup>1)</sup>、野上 達也<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 東海大学、<sup>2)</sup> 合同会社やさしさと医療のソフトウェアの研究室

## ○-055 広島大学における漢方臨床実習の取り組み

○濱浪 嘉登<sup>1)</sup>、廣瀬 桂子<sup>1)</sup>、田村 義博<sup>1)</sup>、河原 章浩<sup>1)</sup>、小川 恵子<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 広島大学病院漢方診療センター

## ○-056 腹診シミュレータを用いた漢方実習の教育効果：長期アンケート結果より

○佐藤 泉<sup>1)</sup>、長谷部拓夢<sup>2)</sup>、竹内 肇<sup>3)</sup>、上田ゆき子<sup>4)</sup>、及川 欧<sup>5)</sup>、加藤 育民<sup>6)</sup>

<sup>1)</sup> 旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座、<sup>2)</sup> 旭川赤十字病院 消化器内科、<sup>3)</sup> 飯塚病院 漢方診療科、

<sup>4)</sup> ふく在宅クリニック、<sup>5)</sup> 旭川医科大学病院 リハビリテーション科、<sup>6)</sup> 旭川医科大学 産婦人科学講座

## ○-057 愛知医科大学における東洋医学教育の様々な試みについて-体験型実習講義を中心に-

○伊吹 恵里<sup>1)</sup>、伴 信太郎<sup>1)</sup>、伊藤 亜希<sup>2)</sup>、三嶋 廣繁<sup>1)</sup>、早稲田勝久<sup>1)</sup>、山口 英明<sup>3)</sup>、  
赤尾 清剛<sup>4)</sup>、北川 渡<sup>5)</sup>、脇田 嘉登<sup>1)</sup>、濱野 浩一<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 愛知医科大学、<sup>2)</sup> 横浜薬科大学、<sup>3)</sup> Kこどもクリニック、<sup>4)</sup> 名古屋東洋クリニック、<sup>5)</sup> 北川内科

## ○-058 AIプラットフォーム空OSによる東洋医学的病態モデル構築と教育支援

○板倉 英俊<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 神奈川県立がんセンター東洋医学科

### 一般演題（口演）「消化器・肝胆膵疾患」

6月13日(土) 16:25~17:25 第9会場

座長：及川 哲郎（東京医科大学病院漢方医学センター）

金子 彰（福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

## ○-059 ※演題取下げ

## ○-060 入院患者の食欲不振に漢方薬が著効した3症例

○堀江 延和<sup>1)</sup>、南澤 潔<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 亀田総合病院 東洋医学診療科

## ○-061 食道アカラシアの嚥下困難・胸痛に対する芍薬甘草湯追加投与の使用経験

○藤浪 斗<sup>1)</sup>、向野 晃弘<sup>2)</sup>、渡り 英俊<sup>2)</sup>、藤本 誠<sup>2)</sup>、貝沼茂三郎<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 富山大学附属病院 光学医療診療部、<sup>2)</sup> 富山大学大学院医学薬学研究部 和漢診療学講座

# 一般演題（口演発表）プログラム

- 062 消化管機能検査から「証」を読み解く：小児の上部消化器症状に対する茯苓飲合半夏厚朴湯の使用経験  
 ○升井 大介<sup>1)</sup>、橋詰 直樹<sup>1)</sup>、坂本 早季<sup>1)</sup>、恵紙 英昭<sup>2)</sup>、八木 実<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 久留米大学外科学講座 小児外科部門、<sup>2)</sup> 久留米大学医療センター 先進漢方治療センター、<sup>3)</sup> 鶴岡市立荘内病院小児外科、漢方内科
- 063 虚証タイプのパニック症に桂枝加竜骨牡蛎湯（+ボレイ末）が奏効した12例  
 ○森清 慎一<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 郡上市民病院心療内科（精神科）
- 064 反復性腹痛に対して腸癰湯が奏功した3症例の検討  
 ○宮川 亨平<sup>1)</sup>、河尻 澄宏<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所

## 一般演題（口演）「教育・副作用・医療安全・疫学・臨床統計2」

6月13日(土) 17:30~18:20 第9会場

座長：植田 圭吾（岡山大学学術研究院医歯薬学域 岡山県南東部（玉野）総合診療医学講座）  
 一木 昭人（東京医科大学病院臨床検査医学科）

- 065 幻覚，妄想に対して抑肝散を減量して投与したにも関わらず，短期間で偽性アルドステロン症を来したパーキンソン病の1例  
 ○中江 啓晴<sup>1)</sup>、草鹿砥宗隆<sup>2)</sup>、小菅 孝明<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 済生会横浜市南部病院 脳神経内科、<sup>2)</sup> 小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター
- 066 COVID-19罹患後症状患者の初診から3か月後における症状改善に寄与する因子の検討  
 ○菊地 章子<sup>1)</sup>、川村 強<sup>2)</sup>、河野 順子<sup>2)</sup>、有田龍太郎<sup>1)</sup>、高山 真<sup>1)</sup>、石井 正<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、<sup>2)</sup> 八戸市立市民病院
- 067 当院外来における山梔子含有エキス製剤の継続処方と山梔子累積使用量に関する横断研究  
 ○蜜澤 邦洋<sup>1)</sup>、間宮 敬子<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 信州大学医学部麻酔蘇生学教室、<sup>2)</sup> 信州大学医学部附属病院 信州がんセンター緩和ケア部門
- 068 漢方内科の入院患者におけるうつ尺度、不安尺度、エゴグラムによる性格特性の検討  
 ○三枝 好聖<sup>1,2)</sup>、金子 彰<sup>2)</sup>、畝田 一司<sup>1)</sup>、古川 直幸<sup>1)</sup>、三瀧 忠道<sup>1)</sup>、田原 英一<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> JA茨城厚生連 総合病院 水戸協同病院 総合診療科、<sup>2)</sup> 福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座
- 069 漢方治療により術後トラブルを解決できていたが、その後意外な低Mg血症で入院に至った一例  
 ○南澤 潔<sup>1)</sup>、堀江 延和<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 鉄蕉会 亀田メディカルセンター

## 一般演題（口演）「疼痛・外科・整形外科疾患1」

6月14日(日) 11:10~12:00 第2会場

座長：濱口 眞輔（獨協医科大学医学部麻酔科学講座）  
 小野 理恵（東北大学病院漢方内科）

- 070 漢方が術後癰痕の諸症状に対し奏功した1例  
 ○古田 太輔<sup>1)</sup>、河原 章浩<sup>2)</sup>、小川 恵子<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 広島大学病院 整形外科、<sup>2)</sup> 広島大学病院 漢方診療センター

# 一般演題（口演発表）プログラム

- 071 手外科専門医による漢方薬・手術のハイブリッド治療  
 ○鳥谷部 荘八<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 国立病院機構 仙台医療センター 形成外科手外科
- 072 腹部手術歴を有する大建中湯不応のイレウスに対し、茯苓飲が有効であった2例  
 ○古川 直幸<sup>1)</sup>、畝田 一司<sup>1)</sup>、三枝 好聖<sup>2)</sup>、金子 彰<sup>1)</sup>、三瀧 忠道<sup>1)</sup>、石亀 輝英<sup>3)</sup>、  
 田原 英一<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 福島県立医科大学 会津医療センター 漢方医学講座、<sup>2)</sup> JA 茨城厚生連 総合病院 水戸協同病院 総合診療科、  
<sup>3)</sup> 福島県立医科大学 会津医療センター 消化器外科学講座
- 073 約2年間持続する腰下肢痛に対し、疎経活血湯合治打撲一方が著効した1例  
 ○鎌倉 史徳<sup>1)</sup>、折井 恭子<sup>2)</sup>、永田 豊<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 富士見高原医療福祉センター富士見高原病院、<sup>2)</sup> 諏訪中央病院
- 074 外陰痛と慢性外陰痛に対して清心蓮子飲を用いた10症例  
 ○武田 智幸<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 札幌白石産科婦人科病院

## 一般演題（口演）「疼痛・外科・整形外科疾患2」

6月14日(日) 13:45~14:45 第2会場

座長：中西 美保（滋賀医科大学麻酔学講座）  
 鎌倉 史徳（富士見高原医療福祉センター富士見高原病院整形外科）

- 075 線維筋痛症に八味地黄丸の併用が有効であった一例  
 ○秋山 絢子<sup>1)</sup>、今井 美奈<sup>2)</sup>、飯田 史絵<sup>3)</sup>、栗原由美子<sup>4)</sup>、小林 弘幸<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 総合高津中央病院 麻酔科、<sup>2)</sup> 埼玉県済生会川口総合病院 麻酔科、  
<sup>3)</sup> 順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 麻酔科・ペインクリニック、  
<sup>4)</sup> 順天堂大学大学院医学研究科 漢方先端臨床医学
- 076 治療抵抗性の帯状疱疹関連痛に対する漢方煎じ薬の使用経験  
 ○上村 聡子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 上村クリニック
- 077 NSAIDs 抵抗性または腎機能低下で使用困難な高齢者偽痛風の2例  
 ○華岡 晃生<sup>1,2)</sup>、小川 恵子<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 公立穴水総合病院、<sup>2)</sup> 広島大学病院漢方診療センター
- 078 身体的自身喪失が誘因と考えられた腰痛に桂枝加竜骨牡蛎湯が有効であった一例  
 ○柳澤 道朗<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> やなぎ整形外科・漢方クリニック
- 079 西洋医学的治療に防己黄耆湯の併用が奏功した膝痛の一症例  
 ○間嶋 望<sup>1)</sup>、吉田 麻美<sup>2)</sup>、鳥井 理那<sup>1)</sup>、佐野 博昭<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 大阪医科薬科大学 医学部 麻酔科学教室、<sup>2)</sup> 藍野病院 内科
- 080 ハイブリッド療法（漢方薬＋鍼/電気鍼治療）で改善できた、疼痛と著明な肩関節可動域制限を伴う慢性変形性肩関節症症例  
 ○緒方 政則<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 北九州市立門司病院 ペインクリニック・東洋医学科

## 一般演題（口演発表）プログラム

## 一般演題（口演）「呼吸器・循環器・老年医学」

6月14日(日) 14:50~15:50 第2会場

座長：鈴木 朋子（埼玉医科大学東洋医学科）

守屋 純二（金沢医科大学 総合内科学）

## O-081 補中益気湯が高齢者の便秘の改善に寄与した7症例

○辻 正徳<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 医療法人社団真養会田沢医院

## O-082 多系統萎縮症（MSA-C）に伴う低血圧に対して眞武湯合理中湯が奏効した1例

○Seungwon Kwon<sup>1)</sup>、Han-Gyul Lee<sup>1)</sup>、Ki-Ho Cho<sup>2)</sup>、後藤 博三<sup>3)</sup>、藤本 誠<sup>4)</sup>、貝沼茂三郎<sup>4)</sup><sup>1)</sup> 慶照大学韓医学部第二内科教室、<sup>2)</sup> 水蒼堂韓方内科韓医院、<sup>3)</sup> 医療法人財団北聖会北聖病院、<sup>4)</sup> 富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座

## O-083 重症末梢動脈疾患による足趾部壊疽に駆瘀血剤が奏効した1例

○Han-Gyul Lee<sup>1)</sup>、Seungwon Kwon<sup>1)</sup>、Ki-Ho Cho<sup>2)</sup>、後藤 博三<sup>3)</sup>、藤本 誠<sup>4)</sup>、貝沼茂三郎<sup>4)</sup><sup>1)</sup> 慶照大学韓医学部第二内科教室、<sup>2)</sup> 水蒼堂韓方内科韓医院、<sup>3)</sup> 医療法人財団北聖会北聖病院、<sup>4)</sup> 富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座

## O-084 アルコール誘発性の喘息発作には大柴胡湯が有効

○古原 雅樹<sup>1)</sup>、陳 勇<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 医療法人幸雄会 古原医院

## O-085 地域社会型韓医学プログラムによるMCI高齢者の認知機能改善：釜山事業の3年間評価

○權 燦泳<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 東義大学校韓医科大学韓方神経精神科

## O-086 慢性腎臓病に対する十全大補湯加黄耆の治療効果について

○澤村 新<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 沢村泌尿器科クリニック

## 一般演題（口演）「膠原病・免疫・アレルギー疾患」

6月14日(日) 11:10~12:10 第5会場

座長：小暮 敏明（前橋ふえきクリニック）

北原 英幸（市立大町総合病院 漢方内科／リウマチ・膠原病内科）

## O-087 漢方治療が病状の安定に有用であった家族性地中海熱の2例

○齋藤江里子<sup>1)</sup>、龍 興一<sup>2)</sup>、稲積 和彦<sup>2)</sup>、齊藤 武<sup>2)</sup>、楽満紳太郎<sup>2)</sup>、平崎 能郎<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 千葉大学大学院医学研究院和漢診療学、<sup>2)</sup> 千葉大学医学部附属病院和漢診療科

## O-088 遺伝性血管性浮腫に五苓散が有効であった一症例

○栗原由美子<sup>1)</sup>、原田 佳尚<sup>1)</sup>、小林 弘幸<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 順天堂大学大学院医学研究科 漢方先端臨床医学

## O-089 関節リウマチと糖尿病をもつ肥満女性の多汗，関節痛，血糖コントロールに関して防己黄耆湯が奏効した1例

○岡野理江子<sup>1)</sup>、岡田 直己<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 早石病院／しおかぜ診療所、<sup>2)</sup> かがやき糖尿病内分泌クリニック新神戸

# 一般演題（口演発表）プログラム

- 090 TAFRO症候群の全身性浮腫に漢方治療の併用が有効と考えられた3例  
 ○中野 真依<sup>1)</sup>、東 直人<sup>1)</sup>、安部 武生<sup>1)</sup>、中本佳代子<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 兵庫医科大学病院 アレルギー・リウマチ内科、<sup>2)</sup> 大阪漢方医学振興財団附属診療所
- 091 治療拒否と薬剤副反応を背景に漢方治療を中心に管理した関節リウマチの一例  
 ○北原 英幸<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 市立大町総合病院漢方内科／リウマチ・膠原病内科
- 092 高安動脈炎に伴う難聴（機能性要素を含む）に対して柴苓湯が有用であった1例  
 ○五島 史行<sup>1)</sup>、谷口 大吾<sup>1)</sup>、野上 達也<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東海大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 一般演題（口演）「医学史」

6月14日(日) 13:45~14:45 第7会場

座長：鈴木 達彦（帝京平成大学薬学部）  
 奈良 和彦（東邦大学医療センター大森病院）

- 093 大頭瘡の再評価と普済消毒飲の適応に関する研究－古典文献と現代感染症学的視点から－  
 ○根津 雅彦<sup>1)</sup>、鈴木 達彦<sup>2,3,4)</sup>、並木 隆雄<sup>1,5,6)</sup>、平崎 能郎<sup>1,3)</sup>  
<sup>1)</sup> 千葉大学医学部附属病院 和漢診療科、<sup>2)</sup> 帝京平成大学 薬学部、<sup>3)</sup> 千葉大学大学院医学研究院 和漢診療学、  
<sup>4)</sup> 北里大学東洋医学研究所 医史学研究部、<sup>5)</sup> 千葉大学真菌医学研究センター、  
<sup>6)</sup> 国際医療福祉大学成田病院 予防医学センター
- 094 東洋医学・漢方は「全体」をみるといつから言われるようになったのか  
 ○松木 宣嘉<sup>1,2)</sup>、徳増 一樹<sup>1)</sup>、植田 圭吾<sup>1,3)</sup>、大塚 文男<sup>1,3)</sup>  
<sup>1)</sup> 岡山大学病院 総合内科・総合診療科、<sup>2)</sup> 岡山大学 医学部 疫学・衛生学分野、  
<sup>3)</sup> 岡山大学病院 漢方臨床教育センター
- 095 アイヌと東欧伝統における薬草医療の収斂的文化進化について  
 ○Kenny Kuchta<sup>1)</sup>、Silke Cameron<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> Department of Vegetation Analysis and Phytodiversity, Albrecht von Haller Institute of Plant Sciences, Georg August University Göttingen, Research Unit for Far Eastern Medicine,  
<sup>2)</sup> Clinic for Gastroenterology and Gastrointestinal Oncology, University Medical Center Göttingen (UMG)
- 096 コーパスに基づく『医心方』と『素問』の関連内容データマイニング  
 ○戴 敏<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 湖北民族大学、<sup>2)</sup> 蘇州大学
- 097 千年の眠りから、目覚めよ、医心方  
 ○山岡傳一郎<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 松山記念病院
- 098 第5代後裔「金沢吉益家」の吉益東洞について  
 ○福嶋 裕造<sup>1)</sup>、杉山 隆<sup>2)</sup>、中村 裕二<sup>3)</sup>、根津 優子<sup>4)</sup>、藤井 容子<sup>5)</sup>  
<sup>1)</sup> 福嶋整形外科医院、<sup>2)</sup> 愛媛大学医学部、<sup>3)</sup> 庄原赤十字病院、<sup>4)</sup> 松江生協病院、<sup>5)</sup> 済生会境港病院

## 一般演題（口演発表）プログラム

## 一般演題（口演）「産科・婦人科疾患1」

6月14日(日) 13:45~14:35 第8会場

座長：鶴田 統子（甲府共立病院）  
 山本 健太（香川大学医学部周産期学婦人科学）

## ○-099 更年期女性の口腔乾燥を伴う舌痛症に漢方薬が有効であった1例

○徳毛 敬三<sup>1)</sup>、大石 恵一<sup>1)</sup>、根津 優子<sup>2)</sup>、中村 祐子<sup>3)</sup>、奥田 博之<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup>岡山市立市民病院、<sup>2)</sup>松江生協病院、<sup>3)</sup>女性と家族のクリニック

## ○-100 七物降下湯が産後うつに伴う耳鳴り・情緒不安に奏効した一例

○磯山 響子<sup>1,2)</sup>、佐野 敬夫<sup>2)</sup>、阿部 秀悦<sup>2)</sup>、郷久 晴朗<sup>2)</sup>、郷久 鉞二<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>札幌医科大学産婦人科学講座、<sup>2)</sup>朋佑会札幌産科婦人科

## ○-101 子宮内膜症に大黄牡丹皮湯を使った9症例

○井上 亮一<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>さくらレディースクリニック

## ○-102 更年期症候群に対する漢方薬の処方実態：健診・レセプトデータを用いた記述的検討

○賀 博美<sup>1)</sup>、長瀬 眞彦<sup>2,3)</sup>  
<sup>1)</sup>東京大学医学部附属病院女性診療科・産科、<sup>2)</sup>吉祥寺中医クリニック、<sup>3)</sup>順天堂大学医学部医学教育研究室

## ○-103 予定日超過の妊婦に対する陣痛促進の試み

○永田 豊<sup>1)</sup>、折井 恭子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>諏訪中央病院 東洋医学科

## 一般演題（口演）「産科・婦人科疾患2」

6月14日(日) 14:40~15:20 第8会場

座長：大澤 稔（国際医療福祉大学那須医療センター産婦人科）  
 松岡 竜也（総合病院土浦協同病院 産婦人科）

## ○-104 慢性頭痛を有する更年期女性に対し、漢方療法が有効であった3例

○中山 毅<sup>1)</sup>、古川 琢麻<sup>1)</sup>、村田美重子<sup>1)</sup>、佐藤あずさ<sup>1)</sup>、平松真生子<sup>1)</sup>、根来 暁子<sup>1)</sup>、  
 佐藤 徳子<sup>2)</sup>、木村 哲朗<sup>2)</sup>、小泉 るい<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup>JA静岡厚生連静岡厚生病院産婦人科／漢方内科、<sup>2)</sup>浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科、  
<sup>3)</sup>浜松医科大学医学部附属病院 産婦人科

## ○-105 京都大学附属病院産婦人科における過去12年間の漢方処方の解析

○大谷 暢宏<sup>1)</sup>、谷川 聖明<sup>2,3)</sup>、加藤 果林<sup>2,4)</sup>  
<sup>1)</sup>京都大学医学部附属病院臨床教育研修センター、<sup>2)</sup>京都大学医学部附属病院漢方診療ユニット、<sup>3)</sup>谷川醫院、  
<sup>4)</sup>京都大学医学部附属病院 医療安全管理室

## ○-106 血液凝固第Ⅷ因子低下に伴う過多月経が芍帰調血飲で改善した一症例

○森永 明倫<sup>1)</sup>、河尻 澄宏<sup>1)</sup>、木村 容子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>東京女子医科大学附属東洋医学研究所クリニック

## ○-107 茵陳蒿湯が奏功した月経関連障害の二症例

○伊藤 隆<sup>1)</sup>、横山 浩一<sup>1)</sup>、岡本 英輝<sup>1)</sup>、檜山 幸孝<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>医療法人社団ひのき会 証クリニック

# 一般演題（口演発表）プログラム

## 一般演題（口演）「耳鼻咽喉科疾患」

6月14日(日) 9:00~10:00 第9会場

座長：犬飼 賢也（いぬかい耳鼻科クリニック／新潟大学医歯学総合病院医科総合診療科）

有馬菜千枝（名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院）

- 108 転移性腎癌への薬物療法に伴う発声障害に対して半夏厚朴湯が有効であった2症例  
○林 哲太郎<sup>1)</sup>、上田 晃三<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 松山赤十字病院 泌尿器科、<sup>2)</sup> 松山赤十字病院 小児科
- 109 漢方が著効する耳鳴について：筋性耳鳴・血管性耳鳴・急性低音障害型感音難聴  
○竹越 哲男<sup>1)</sup>、小暮 敏明<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 竹越耳鼻咽喉科医院、<sup>2)</sup> 前橋 ふえきクリニック
- 110 慢性耳鳴に心理的受容と漢方治療の併用が有効であった1例  
○玉嶋 貞宏<sup>1)</sup>、大谷 知穂<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 玉嶋血液内科・漢方診療所
- 111 耳鳴りに対する漢方薬の有効性の検討  
○佐藤 泰昌<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 岐阜県総合医療センター産婦人科・東洋医学科
- 112 舌咽神経痛に桂枝加朮附湯が奏効した1例  
○呉 明美<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 113 当帰芍薬散に苓桂朮甘湯を併用することで改善した慢性めまいの1症例  
○伊東 真理<sup>1)</sup>、上田 晃三<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 済生会今治病院麻酔科、<sup>2)</sup> 松山赤十字病院小児科

## 一般演題（口演）「伝統医学的病態」

6月14日(日) 13:45~14:45 第9会場

座長：並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院）

向野 晃弘（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座）

- 114 臨床症状と舌診所見による病理状態との関係を検討  
○陳 勇<sup>1)</sup>、古原 雅樹<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 医療法人 幸雄会 古原医院
- 115 補腎こそが補気の本丸である  
○橋本 進一<sup>1)</sup>、谷川 聖明<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 医療法人若樹会橋本医院、<sup>2)</sup> 谷川醫院
- 116 気象病本治5例（第2報）  
○中田 薫<sup>1)</sup>、中田 光宥<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 中田医院中国医学研究所、<sup>2)</sup> 東京科学大学
- 117 Basedow病症例で陰陽を考察する  
○小林 瑞<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 町田丘の上病院

## 一般演題（口演発表）プログラム

### ○-118 熱厥症例の現代医学的病態解析

○伊藤 剛<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター

### ○-119 術後炎症期を一つの“証”と捉えた柴苓湯・治打撲一方併用療法の有用性 —眼瞼下垂術後における臨床的検討—

○上田 真帆<sup>1,2)</sup>、谷川 聖明<sup>1,3)</sup>、江川 美保<sup>1,4)</sup>、小笹 寧子<sup>1,5)</sup>、加藤 果林<sup>1,6)</sup>、生野 真嗣<sup>1,7)</sup>、  
金田 和久<sup>1)</sup>、露木 香<sup>1,4)</sup>、大須賀拓真<sup>1,4)</sup>、大月 美輝<sup>1,4)</sup>、姜 伶奈<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 京都大学医学部附属病院漢方診療ユニット、<sup>2)</sup> 京都大学医学部附属病院 形成外科、<sup>3)</sup> 谷川醫院、

<sup>4)</sup> 京都大学医学部附属病院 産科婦人科、<sup>5)</sup> 高の原中央病院、<sup>6)</sup> 京都大学医学部附属病院 医療安全管理室、

<sup>7)</sup> 京都大学医学教育・国際化推進センター

# 一般演題（ポスター）プログラム

## 一般演題（ポスター）「鍼灸1」

6月13日(土) 14:20~15:20 ポスター会場

座長：竹田 太郎（かなざわ鍼灸院）

- P-001 手三陰経原穴における主治症記載の比較  
－ 日中鍼灸専門書籍に基づく標準化への基礎的検討 －  
○渡邊 大祐<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 帝京平成大学ヒューマンケア学部鍼灸学科
- P-002 重症頭部外傷後の意識回復に鍼治療併用が寄与したと考えられた一症例  
○松本 淳<sup>1)</sup>、岡田 英志<sup>2,3)</sup>、熊田 恵介<sup>3,4)</sup>、吉田 省造<sup>3)</sup>、大倉 宏之<sup>1,5)</sup>  
<sup>1)</sup> 岐阜大学医学部附属病院 循環器内科、<sup>2)</sup> 岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害医学分野、  
<sup>3)</sup> 岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター、<sup>4)</sup> 岐阜大学医学部附属病院 医療安全管理室、  
<sup>5)</sup> 岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学
- P-003 看護師を対象としたツボ刺激体験前後の意識変化に関する調査  
○三谷 直哉<sup>1)</sup>、加島 雅之<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 熊本赤十字病院
- P-004 「三毒説」の起源と伝承  
○木場由衣登<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 木場はりきゅう院、<sup>2)</sup> 日本鍼灸研究会
- P-005 腹腔鏡術後患者の肩関節痛に対し曲池への指圧刺激が奏効した一例  
○宇都宮 健<sup>1)</sup>、鶴田 寛二<sup>1)</sup>、寺野 友美<sup>1)</sup>、兵頭 沙梨<sup>1)</sup>、山岡傳一郎<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 愛媛県立中央病院

## 一般演題（ポスター）「鍼灸2」

6月14日(日) 11:15~12:15 ポスター会場

座長：津田 昌樹（はり灸夢恵堂）

- P-006 「温灸療法における可聴周波数帯域の変化」  
○飯沼あすか<sup>1)</sup>、近藤 哲哉<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 関西医療大学
- P-007 漢方医と鍼灸師の病鍼連携をテーマに開催したシンポジウムの活動報告と意識調査（続報）  
○神谷 哲治<sup>1,2)</sup>、石井 祐三<sup>1)</sup>、齊藤奈津美<sup>1)</sup>、有田龍太郎<sup>1)</sup>、高山 真<sup>1)</sup>、石井 正<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科、<sup>2)</sup> 広胖堂はりきゅう治療院 MATAHARI
- P-008 医療現場で鍼灸はどう認識されているか：地方総合病院全職員アンケート調査  
○高久 秀哉<sup>1,2)</sup>、櫻庭 陽<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 水戸済生会総合病院緩和ケア内科、<sup>2)</sup> 筑波技術大学保健科学部附属東西医学統合医療センター
- P-009 新型コロナウイルス罹患後症状治療中に出現した原因不明の腹部違和感に対して鍼治療が奏功した1例  
○桂井 隆明<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 聖マリアンナ医科大学総合診療内科漢方外来

# 一般演題（ポスター）プログラム

P-010 鍼灸治療が更年期女性の睡眠およびDPG（遠位-近位部皮膚温度勾配）に及ぼす影響～N-of-1（ABAB法）による検証～

○中井 一彦<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 関西医療学園専門学校

## 一般演題（ポスター）「伝統医学的治療・内科系疾患1」

6月13日(土) 14:20～15:20 ポスター会場

座長：新井 信（聖マリアンナ医科大学）

P-011 シェーグレン病患者における気血水スコアの層別化と臨床的意義

○安部 武生<sup>1)</sup>、中野 真依<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 兵庫医科大学

P-012 乾癬性関節炎に対して疎経活血湯が有効であった一例

○露木 香<sup>1)</sup>、江川 美保<sup>1)</sup>、大須賀拓真<sup>1)</sup>、大月 美輝<sup>1)</sup>、谷川 聖明<sup>2,3)</sup>、蔭山 充<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup> 京都大学大学院 医学研究科 婦人科学産科学、<sup>2)</sup> 京都大学医学部附属病院、<sup>3)</sup> 谷川醫院、<sup>4)</sup> かげやま医院

P-013 麻子仁丸は大腸における炎症反応が軽微な便秘薬である

○今 理紗子<sup>1)</sup>、五十嵐信智<sup>1)</sup>、細江 智夫<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 星薬科大学

P-014 脂質異常症に漢方治療を併用した治験

○原 典子<sup>1)</sup>、高木 嘉子<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 身延山病院、<sup>2)</sup> ヨシコクリニック

P-015 ※演題取下げ

P-016 ダウン症の1才女児の四肢末端の冷え、凍瘡に当帰四逆加呉茱萸生姜湯が効いた一例

○田中 聡子<sup>1,2)</sup>、二宮 正幸<sup>2)</sup>、恵紙 英昭<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 久留米大学医療センター、<sup>2)</sup> 医療法人幸栄会二宮医院

## 一般演題（ポスター）「伝統医学的治療・内科系疾患2」

6月14日(日) 11:15～12:15 ポスター会場

座長：山崎 武俊（洛和会音羽リハビリテーション病院 内科）

P-017 長崎大学病院循環器内科に開設した漢方外来の現状と展望～大学病院の循環器診療から、漢方を広めていく～

○佐藤 大輔<sup>1)</sup>、川口 哲<sup>2,3)</sup>、中道 聖子<sup>3,4)</sup>、松島加代子<sup>5)</sup>

<sup>1)</sup> 長崎大学病院循環器内科、<sup>2)</sup> 島原こころのクリニック、<sup>3)</sup> 長崎大学病院総合診療科、<sup>4)</sup> 長崎大学保健センター、<sup>5)</sup> 長崎大学病院医療教育開発センター

P-018 のぼせに対して真武湯の追加が有効であった1例

○千葉 浩輝<sup>1)</sup>、安藤奈々子<sup>1)</sup>、奈良 和彦<sup>1)</sup>、田中耕一郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 東邦大学医療センター大森病院

P-019 蛇行型円形脱毛症に対し柴胡桂枝乾姜湯および黄耆建中湯が奏効した1例

○山本 篤志<sup>1)</sup>、中田 洋子<sup>1,2)</sup>、新沢 敦<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> やまもと皮膚科・漢方クリニック、<sup>2)</sup> 医療法人 高橋医院、<sup>3)</sup> いざわ内科・漢方クリニック

# 一般演題（ポスター）プログラム

P-020 左肩こりと左胸脇苦満から痙癖を想起し、延年半夏湯が有効であった2症例

○中野 良太<sup>1,2)</sup>、河尻 澄宏<sup>2)</sup>、木村 容子<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 六合会診療所、<sup>2)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所

P-021 補気剤の投与が喘息のコントロールに有用であった4症例

○當山 和代<sup>1)</sup>、當山 雅樹<sup>2)</sup>、東上里康司<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 名嘉村クリニック、<sup>2)</sup> かりゆしの里

P-022 陽明病及び瘀血の診断、治療により全身状態の改善を認めた外傷の一例

○金本 将司<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 済生会山口総合病院循環器科

## 一般演題（ポスター）「伝統医学的病態・診断」

6月13日(土) 14:20~15:20 ポスター会場

座長：星野 卓之（北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）

P-023 因子分析による方証相対の可視化モデルに関する考察-一次データによる全体像の解析-

○石川 利博<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> いしかわハーブクリニック

P-024 心拍変動からみた虚実と気血水

○後藤 由佳<sup>1,2)</sup>、奥田 博之<sup>1)</sup>、中村 祐子<sup>1)</sup>、住谷 順子<sup>1)</sup>、勅使川原早苗<sup>3)</sup>、関 典子<sup>4)</sup>、北村 亜以<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 一般社団法人予防医療・漢方医療会 女性と家族のクリニック、<sup>2)</sup> 岡山大学大学院保健学研究科、

<sup>3)</sup> 岡山済生会総合病院、<sup>4)</sup> 日本赤十字社姫路赤十字病院

P-025 発熱を呈した解毒証体質に柴胡桂枝乾姜湯と荊芥連翹湯が奏効した1例

○日比 亨<sup>1)</sup>、古橋 健彦<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 三重大学医学部附属病院、<sup>2)</sup> 三重県立志摩病院

P-026 水毒から気虚・気滞へ展開する病態に対する五苓散合茯苓飲合半夏厚朴湯の検討

○宮本 信宏<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup> 出雲漢方クリニック、<sup>2)</sup> 島根大学医学部附属病院 外科漢方外来

P-027 『千金方』の蔵府論

○中川 俊之<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 鍼灸中川

## 一般演題（ポスター）「皮膚科・外科・泌尿器科疾患」

6月14日(日) 11:15~12:15 ポスター会場

座長：今津 嘉宏（芝大門いまづクリニック）

P-028 ヒト咬傷後に生じた肥厚性癬痕に対し、柴苓湯内服治療が奏功した1例

○伊東 雅子<sup>1)</sup>、伊東 祥雄<sup>2)</sup>、渡邊 俊介<sup>3)</sup>、西尾 永司<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup> 一般社団法人AURA レディースビューティクリニックヤマテ、<sup>2)</sup> 一般社団法人AURA 伏見皮フクリニック、

<sup>3)</sup> 藤田医科大学病院 小児外科教室、<sup>4)</sup> 藤田医科大学病院 産婦人科教室

# 一般演題（ポスター）プログラム

- P-029 重症アトピー性皮膚炎に対し、黄連解毒湯および白虎加人参湯の併用が有効であった1例  
 ○伊東 祥雄<sup>1)</sup>、伊東 雅子<sup>2)</sup>、渡邊 俊介<sup>3)</sup>、西尾 永司<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 伏見皮膚クリニック、<sup>2)</sup> レディースビューティークリニックヤマテ、<sup>3)</sup> 藤田医科大学医学部小児外科学講座、  
<sup>4)</sup> 藤田医科大学医学部産婦人科学講座
- P-030 加味逍遙散および桂枝茯苓丸の皮膚機能改善作用；紫外線照射モデルマウスを用いた比較検討  
 ○五十嵐信智<sup>1)</sup>、今 理紗子<sup>1)</sup>、細江 智夫<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 星薬科大学
- P-031 内痔核硬化療法術後に発症した直腸びらん・出血に対し芍帰膠艾湯が有効であった1例  
 ○吉川 徹<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 五稜郭ネフロクリニック
- P-032 女性の繰り返す膀胱炎に八味地黄丸が奏効したと考えられた3例の報告  
 ○吉田 実<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 衣笠病院
- P-033 下肢血腫術後潰瘍の治癒遷延に対して段階的漢方治療が奏功した一例  
 ○渡辺 哲郎<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> あさひ総合病院

## 一般演題（ポスター）「疼痛疾患1」

6月13日(土) 14:20~15:20 ポスター会場

座長：間宮 敬子（信州大学医学部附属病院）

- P-034 非特異的機能性直腸肛門痛に対して桂枝茯苓丸が有効であった2例  
 ○東 敏弥<sup>1)</sup>、青山 重雄<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 松波総合病院、<sup>2)</sup> 医療法人青雄会あおやまクリニック
- P-035 顔面持続性特発性顔面痛に対し半夏厚朴湯と真武湯が奏効した1例  
 ○操 奈美<sup>1)</sup>、松本 淳<sup>4)</sup>、丹羽 啓之<sup>3)</sup>、熊田 恵介<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 岐阜大学医学部附属病院麻酔科疼痛治療科、<sup>2)</sup> 岐阜大学医学部附属病院東洋医学、  
<sup>3)</sup> 岩砂病院・岩砂マタニティ内科、<sup>4)</sup> 岐阜大学医学部附属病院循環器内科
- P-036 50年来の交通外傷後の足首のむくみと痛み漢方が奏効した1症例  
 ○杉本真理子<sup>1)</sup>、關山 裕詩<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 帝京大学医学部附属病院ペインクリニック科
- P-037 重症僧帽弁逆流による高齢慢性心不全患者に生じた胸痛に柴胡桂枝乾姜湯が著効した一例  
 ○金田 和久<sup>1)</sup>、谷川 聖明<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 京都大学医学部付属病院、<sup>2)</sup> 谷川醫院
- P-038 原因不明の下腹痛に対して当帰四逆加呉茱萸生姜湯が著効した一症例  
 ○古井 郁恵<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京女子医科大学 麻酔科

# 一般演題（ポスター）プログラム

## 一般演題（ポスター）「疼痛疾患2」

6月14日(日) 11:15~12:15 ポスター会場

座長：砂川 正隆（昭和医科大学医学部生理学講座生体制御学部門）

- P-039 痛覚変調性疼痛による間欠性跛行に対して漢方薬で治療を試みた1例  
○村上 友宏<sup>1)</sup>、斎藤 孝次<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院、<sup>2)</sup> 社会医療法人孝仁会 釧路孝仁会記念病院
- P-040 夫との死別と癌の再発不安を伴う難治性Vulvodiniaに対し、心脾を補う漢方治療が著効した一例  
○大澤 稔<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 国際医療福祉大学病院
- P-041 頭部へのシャワー刺激を契機とした腹部の電撃痛発作に対して呉茱萸湯が有効であった一例  
○上田 研<sup>1,2)</sup>、長瀬 眞彦<sup>2,3)</sup>  
<sup>1)</sup> 武蔵野赤十字病院、<sup>2)</sup> 吉祥寺中医クリニック、<sup>3)</sup> 順天堂大学医学部医学教育研究室
- P-042 HPVワクチン接種後に発症した痛覚変調性疼痛に対して苓桂朮甘湯および当帰建中湯が奏功した1症例  
○竹村 佳記<sup>1,2,3)</sup>、貝沼茂三郎<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 富山西総合病院、<sup>2)</sup> 富山大学附属病院、<sup>3)</sup> 順天堂大学、<sup>4)</sup> 富山大学
- P-043 手関節痛に当帰芍薬散が奏功した一例  
○佐藤 知子<sup>1)</sup>、栗原由美子<sup>1)</sup>、小林 弘幸<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 順天堂大学大学院医学研究科 漢方先端臨床医学

## 一般演題（ポスター）「産科・婦人科疾患1」

6月13日(土) 14:20~15:20 ポスター会場

座長：高橋健太郎（日野記念病院 婦人科）

- P-044 更年期の情動変化に対する漢方治療について、抑肝散加陳皮半夏と香蘇散の症例検討  
○今井 幸<sup>1)</sup>、千葉 浩輝<sup>2)</sup>、三浦 於菟<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> みたか北口ゆきレディースクリニック、<sup>2)</sup> 善福寺東方医院
- P-045 手指症状を主訴とする更年期女性患者に対する漢方薬治療の効果の検討  
○森 灯<sup>1)</sup>、小川 恵子<sup>2)</sup>、多田 薫<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 金沢大学 整形外科、<sup>2)</sup> 広島大学病院 漢方診療センター
- P-046 蜂窩織炎を繰り返すリンパ浮腫に漢方治療が有効であった1症例  
○森 瑛子<sup>1)</sup>、星野 卓之<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 北里研究所病院漢方鍼灸治療センター
- P-047 いわゆる更年期障害に対するエストロゲン製剤の有効性に関する後方視的観察研究  
○山口 昌俊<sup>1,2)</sup>、綾部 貴俊<sup>3)</sup>、安倍 弘生<sup>4)</sup>、桂木 真司<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 宮崎大学 医学部附属病院 遺伝カウンセリング部、<sup>2)</sup> 宮崎大学 医学部附属病院 産婦人科、  
<sup>3)</sup> 宮崎大学医学部附属病院医療安全管理部、<sup>4)</sup> 宮崎大学医学部医療人育成推進センター
- P-048 妊婦に対する当帰芍薬散の安全性の検討  
○大脇 晶子<sup>1)</sup>、西尾 永司<sup>1)</sup>、磯村くるみ<sup>1)</sup>、大谷 清香<sup>1)</sup>、渡邊 俊介<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 藤田医科大学 医学部 産婦人科学講座、<sup>2)</sup> 藤田医科大学 医学部 小児外科

## 一般演題（ポスター）プログラム

## 一般演題（ポスター）「産科・婦人科疾患2」

6月14日(日) 11:15~12:15 ポスター会場

座長：山口 昌俊（宮崎大学医学部附属病院遺伝カウンセリング部）

- P-049 うつ病による著明な体重減少を契機に発症した閉経関連泌尿生殖器症候群（GSM）に対し八味地黄丸が奏功した1例  
○山下 優<sup>1)</sup>、西村 真衣<sup>1)</sup>、黒星 晴夫<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 京都府立医科大学附属北部医療センター
- P-050 更年期女性における気象感受性と心身症状の関連—漢方的考察—  
○大須賀拓真<sup>1)</sup>、江川 美保<sup>1)</sup>、露木 香<sup>1)</sup>、大月 美輝<sup>1)</sup>、加藤 果林<sup>1)</sup>、谷川 聖明<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 京都大学医学部附属病院
- P-051 月経困難症を伴う汗疱性湿疹に漢方治療が奏功した一例  
○奥井 陽介<sup>1)</sup>、堀川 翔太<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 山形大学医学部産科婦人科学講座
- P-052 卵巣癌の化学療法による末梢神経障害に対して人参養栄湯が有効であった3症例  
○伊藤 友理<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 公立置賜総合病院 産婦人科
- P-053 不安症状に対し漢方治療が有効であった一例  
○小林 範子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 北海道大学病院婦人科
- P-054 水毒所見と瘀血所見の感度について  
○磯部 哲也<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> みなとみらい夢クリニック

## 一般演題（ポスター）「産科・婦人科疾患3」

6月13日(土) 14:20~15:20 ポスター会場

座長：梶山 広明（名古屋大学産婦人科）

- P-055 苓桂甘藶湯を投与し陣痛発来した初産婦2例  
○桑原 良奈<sup>1)</sup>、水嶋 丈雄<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 吉田病院、<sup>2)</sup> 水嶋クリニック
- P-056 婦人科にて実証と診断し、痛みに対して漢方薬を使用した2例  
○木下 哲郎<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 船橋二和病院、<sup>2)</sup> 高橋レディースクリニック
- P-057 生殖補助医療における卵巣過剰（OHSS）重症化予防のための五苓散の効果についての検討  
○浅井古元淑子<sup>1)</sup>、森本 義晴<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> HORAC グランフロント大阪クリニック
- P-058 先天性出血性素因を有する女性患者の過多月経、月経困難症への桂枝茯苓丸での対応  
○一木 昭人<sup>1,6)</sup>、矢数 芳英<sup>2,6)</sup>、班目 有加<sup>3,6)</sup>、伊藤 正裕<sup>4,6)</sup>、渡邊 秀裕<sup>5,6)</sup>、及川 哲郎<sup>6)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京医科大学病院臨床検査医学科、<sup>2)</sup> 東京医科大学病院麻酔科、<sup>3)</sup> 東京医科大学病院産科婦人科、  
<sup>4)</sup> 東京医科大学人体構造学分野、<sup>5)</sup> 東京医科大学病院感染症科、<sup>6)</sup> 東京医科大学病院漢方医学センター

# 一般演題（ポスター）プログラム

P-059 更年期女性の関節痛に対する桂枝加朮附湯の臨床効果と関連症状の検討：計20症例の後方視的症例解析

○横田めぐみ<sup>1)</sup>、堀場 裕子<sup>2)</sup>、山上 亘<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 慶應義塾大学医学部産婦人科学教室、<sup>2)</sup> 慶應義塾大学医学部漢方医療センター

## 一般演題（ポスター）「教育・副作用・医療安全・疫学・臨床統計」

6月14日(日) 11:15~12:15 ポスター会場

座長：熊田 恵介（岐阜大学医学部附属病院 東洋医学／医療安全管理室）

P-060 入院時持参薬鑑別における漢方ポリファーマシーの現状把握

○高倉 優子<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 国立病院機構九州医療センター

P-061 防己黄耆湯によると考えられた肝障害の一例

○半下石美佐子<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 日本橋室町三井タワーミッドタウンクリニック

P-062 看護大学生の大学教育における漢方医学の講義に関する学び

○前田加代子<sup>1)</sup>、山田 理絵<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 富山大学

P-063 漢方外来の受診患者における不安の合併とエゴグラムによる性格傾向との関連性

○金子 彰<sup>1)</sup>、畝田 一司<sup>1)</sup>、三枝 好聖<sup>1,2)</sup>、古川 直幸<sup>1)</sup>、三瀧 忠道<sup>1)</sup>、田原 英一<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座、<sup>2)</sup> JA茨城厚生連 総合病院 水戸協同病院 総合診療科

P-064 東北医科薬科大学医学部における漢方教育と医薬連携科目系統講義の試み

○山田 和男<sup>1)</sup>、佐々木健郎<sup>2)</sup>、岡村 信行<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 東北医科薬科大学医学部、<sup>2)</sup> 東北医科薬科大学薬学部

P-065 新しい診療モデルSCI方証医学の提唱及び臨床実践

○許 志泉<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 富士堂漢方医学研究所

## 一般演題（ポスター）「医学史」

6月13日(土) 14:20~15:20 ポスター会場

座長：東郷 俊宏（明治国際医療大学 客員教授）

P-066 大塚家と大英博物館所蔵の土器

○松岡 尚則<sup>1,2)</sup>、田中耕一郎<sup>2)</sup>、奈良 和彦<sup>2)</sup>、河野 吉成<sup>2)</sup>、千葉 浩輝<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 高知中央クリニック、<sup>2)</sup> 東邦大学東洋医学科

P-067 日本で使用された大黄の基原植物の歴史的変遷

○太田 美里<sup>1)</sup>、牧野 利明<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 名古屋市立大学大学院薬学研究科

P-068 雉間子炳による『類聚方集覧』標注の内容について

○勝野 達郎<sup>1)</sup>、宮田 圭<sup>2)</sup>、松本 浩<sup>3)</sup>、石島 秀紀<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup> 千葉大学墨田漢方研究所、<sup>2)</sup> セオ薬局、<sup>3)</sup> 大宮双愛病院、<sup>4)</sup> 石島医院

## 一般演題 (ポスター) プログラム

## P-069 中神琴溪 「狐惑病・憑き物」 治験の医療人類学による再解釈

○正山 勝<sup>1,2)</sup><sup>1)</sup> 医療法人好寿会 美原病院、<sup>2)</sup> 医療法人丹比荘 あべのメンタルクリニック

## P-070 『墨船集』-明宮尚薬浅田宗伯慰勞漢詩集-について

○渡辺 浩二<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 渡辺産婦人科

## 一般演題 (ポスター) 「精神・心身医学・老年医学」

6月14日(日) 11:15~12:15 ポスター会場

座長：藤田 昌弘 (阪神漢方研究所附属クリニック)

## P-071 慢性期病院における年代別漢方薬処方への傾向と高齢者特有の病態との関連

○向田 美保<sup>1)</sup>、佐藤 寿一<sup>2)</sup>、胡 暁晨<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 医療法人社団 葵会 AOI名古屋病院、<sup>2)</sup> 名古屋大学医学部附属病院総合診療科

## P-072 猛暑に対する選択肢：人参養栄湯による熱中症予防の可能性

○青山 彩香<sup>1)</sup>、野上 達也<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 愛和クリニック、<sup>2)</sup> 東海大学医学部専門診療学系漢方医学領域P-073 露地栽培 *Agaricus brasiliensis* KA21 による抗老化作用の検討○赤木 一考<sup>1,2)</sup>、元井 章智<sup>3,4,5)</sup>、元井 里奈<sup>3,4)</sup>、福沢 嘉孝<sup>6)</sup><sup>1)</sup> 富山大学 和漢医薬学総合研究所 未病分野、<sup>2)</sup> 富山大学 未病研究センター、<sup>3)</sup> 東栄新薬株式会社、<sup>4)</sup> サンプライズ株式会社、<sup>5)</sup> 至学館大学健康科学研究所、<sup>6)</sup> 愛知医科大学病院 先制・統合医療包括センター

## P-074 漢方治療と心理教育を併用して軽快した2例

○谷口 大吾<sup>1)</sup>、中田 佳延<sup>1)</sup>、山中 一星<sup>1)</sup>、新井 信<sup>1)</sup>、野上 達也<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 東海大学医学部専門診療学系漢方医学

## P-075 聴覚情報処理障害 / 聞き取り困難症と診断された女性の心身を腎陰虚および肝や心への波及と捉え、漢方治療が奏効した1例

○松岡 竜也<sup>1)</sup>、岡村 麻子<sup>2,3,4)</sup><sup>1)</sup> 総合病院土浦協同病院産婦人科、<sup>2)</sup> かわの葉レディースクリニック、<sup>3)</sup> つくばセントラル病院産婦人科、<sup>4)</sup> 東邦大学薬学部

## P-076 小建中湯により社会復帰支援に成功した離職者の2例

○本城 裕章<sup>1)</sup>、平山結佳子<sup>2)</sup>、比嘉 研<sup>3)</sup>、佐藤 浩子<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 新前橋すこやか内科・漢方内科クリニック、<sup>2)</sup> 群馬大学医学部附属病院総合診療科、<sup>3)</sup> 利根保健生活協同組合利根中央病院

## 一般演題 (ポスター) 「漢方処方・湯液・服薬指導1」

6月13日(土) 14:20~15:20 ポスター会場

座長：鍋島 茂樹 (福岡大学医学部総合診療学)

## P-077 足底腱膜炎に当帰拈痛湯加味方が有効だったと思われた一例

○伊東 秀憲<sup>1)</sup>、星野 卓之<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター

# 一般演題（ポスター）プログラム

- P-078 メーカーによって、こんなにも違う漢方エキス剤処方  
○渡邊善一郎<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 福笑会 富士ニコニコクリニック
- P-079 大腿骨近位部骨折患者が漢方薬を内服する際に病棟看護師が行っている工夫  
○勝山 詠理<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 東京都済生会中央病院 整形外科
- P-080 自発性異常味覚に漢方治療が有効であった1例  
○白井 明子<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 金沢大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- P-081 改正白雲膏の製作について  
○杉野 二三<sup>1)</sup>、菅原 健<sup>2,3,4)</sup>  
<sup>1)</sup> アトム薬局、<sup>2)</sup> 健友堂クリニック、<sup>3)</sup> 山梨大学医学部麻酔科、<sup>4)</sup> 健康科学大学
- P-082 経時的に変化する証に対して、適切な漢方薬を選択することで症状改善を得た冷え症状の1例  
○西村 真衣<sup>1)</sup>、山下 優<sup>1)</sup>、黒星 晴夫<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 京都府立医科大学附属北部医療センター

## 一般演題（ポスター）「漢方処方・湯液・服薬指導2」

6月14日(日) 11:15~12:15 ポスター会場

座長：吉田 麻美（藍野病院 内科）

- P-083 冷えの強い48歳女性の多汗に補中益気湯と麻黄附子細辛湯の組み合わせが有効であった一例  
○杉本 耕一<sup>1)</sup>、横山 浩一<sup>2)</sup>、檜山 幸孝<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> JR東京総合病院、<sup>2)</sup> 証クリニック
- P-084 起立性調節障害による動悸・嘔気、堅中湯加味が奏効した一例  
○中尾 桂子<sup>1)</sup>、松山 圭<sup>1)</sup>、安田 雄一<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>1)</sup>、川野 綾子<sup>1)</sup>、吉永 亮<sup>1)</sup>、  
矢野 博美<sup>1)</sup>、井上 博喜<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 飯塚病院東洋医学センター漢方診療科
- P-085 大腸癌術後に発症した自律神経失調症に防己黄耆湯加人参が奏功した一例  
○星川 浩一<sup>1)</sup>、吉田 徹<sup>2)</sup>、下沖 収<sup>3)</sup>、宮田美智子<sup>4)</sup>、大畑 光彦<sup>4)</sup>、原 一志<sup>5)</sup>、  
紺野 衆<sup>6)</sup>、清水 幸彦<sup>7)</sup>、溝部 宏毅<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 友愛会 盛岡友愛病院、<sup>2)</sup> 済生会岩泉病院、<sup>3)</sup> 岩手医科大学附属内丸メディカルセンター、  
<sup>4)</sup> 岩手医科大学附属病院、<sup>5)</sup> 盛岡市立病院、<sup>6)</sup> 盛岡さんさ病院、<sup>7)</sup> 岩手県立江刺病院
- P-086 GSM（閉経関連尿路器症候群）による再発性膀胱炎の治療に、局所エストゲン製剤のかわる漢方はあるのか？  
○関口 由紀<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 女性医療クリニックLUNA ネクストステージ、<sup>2)</sup> 横浜市立大学大学院医学部泌尿器病態学講座
- P-087 女性漢方外来における味証について  
○沖 利通<sup>1)</sup>、鈴木 甫<sup>1)</sup>、網谷真理恵<sup>1)</sup>、浅川 明弘<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 鹿児島大学病院 漢方診療センター

# 一般演題（ポスター）プログラム

## P-088 糖尿病患者の行動変容に役立ち血糖改善に有効な漢方薬

○田村 朋子<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> みなみ内科ライフケアクリニック

## 一般演題（ポスター）「耳鼻咽喉科・歯科・口腔外科疾患」

6月13日(土) 14:20~15:20 ポスター会場

座長：渡り 英俊（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座）

## P-089 立効散を使用した基本的な歯痛3症例の治療経験と現代の歯痛に対する効果に関する考察

○安田 卓史<sup>1,2,3,4)</sup>、矢数 芳英<sup>5)</sup>

<sup>1)</sup> 安田歯科医院、<sup>2)</sup> 東京医科大学 口腔外科学分野、<sup>3)</sup> 日本歯科大学生命歯学部 口腔外科学講座、

<sup>4)</sup> 日本歯科大学生命歯学部 薬理学講座、<sup>5)</sup> 温知堂 矢数医院

## P-090 肝気鬱結が原因と考えられた口乾に四逆散が有効だった一例

○遠藤 光史<sup>1,2,3)</sup>、矢数 芳英<sup>4,5)</sup>、伊藤 正裕<sup>4,6)</sup>、渡邊 秀裕<sup>4,7)</sup>、及川 哲郎<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup> メディケアクリニック石神井公園、<sup>2)</sup> メディケアクリニック上石神井、<sup>3)</sup> 東京医科大学病院緩和医療部、

<sup>4)</sup> 東京医科大学病院漢方医学センター、<sup>5)</sup> 東京医科大学病院麻酔科、<sup>6)</sup> 東京医科大学病院人体構造学分野、

<sup>7)</sup> 東京医科大学病院感染症科

## P-091 翳風と肩井への円皮鍼が有効であった耳鳴症例

○犬飼 賢也<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup> いぬかい耳鼻科クリニック、<sup>2)</sup> 新潟大学医歯学総合病院医科総合診療科

## P-092 介護ストレスに起因した口腔灼熱症候群に対して柴胡桂枝乾姜湯が効果的であった1例

○工藤 隆司<sup>1)</sup>、皆川 智子<sup>2)</sup>、紺野 真緒<sup>1)</sup>、坪 敏仁<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 弘前大学医学部附属病院麻酔科・集中治療科、<sup>2)</sup> 弘前大学医学部附属病院検査部、

<sup>3)</sup> 青森慈恵会病院漢方内科・麻酔科

## P-093 喉頭肉芽腫に対する六君子湯の治療効果

○野山 和廉<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup> 岡山市立市民病院、<sup>2)</sup> 岡山済生会総合病院

## 一般演題（ポスター）「小児科疾患」

6月14日(日) 11:15~12:15 ポスター会場

座長：高村 光幸（三重大学病院漢方医学センター）

## P-094 消化器症状に対し、漢方薬治療が奏功した思春期男子2例

○杉本 圭相<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 近畿大学医学部小児科学

## P-095 難治性てんかん発作に対して抑肝散加陳皮半夏が補助的に作用したと考えられた1例

○魚谷 周平<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 紀南病院

## P-096 再発性小児ネフローゼ症候群に対する防己黄耆湯と小建中湯併用の一症例

○渡邊 俊介<sup>1,2,5)</sup>、西尾 永司<sup>1,3,5)</sup>、伊東 雅子<sup>1,3)</sup>、河野 透哉<sup>4,5)</sup>、青山 重雄<sup>5)</sup>

<sup>1)</sup> 藤田医科大学漢方外来、<sup>2)</sup> 藤田医科大学小児外科、<sup>3)</sup> 藤田医科大学産科・婦人科、

<sup>4)</sup> 藤田医科大学ばんだね病院小児科、<sup>5)</sup> 医療法人青雄会あおやまクリニック

## 一般演題（ポスター）プログラム

- P-097 自己愛発達の未熟パターンを陰陽二元論で読み替える：こどもの心身症と不登校に対する心身一如モデルの提案  
○高橋 一浩<sup>1)</sup>、柴原 直利<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> あいデンタルメディカルクリニック、<sup>2)</sup> 富山大学和漢医薬学総合研究所和漢医薬教育研修センター
- P-098 小児外科外来における建中湯類の使用経験  
○甲斐 裕樹<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 九州医療センター

# 学生発表プログラム

## 学生発表 1

6月13日(土) 9:00~9:45 第7会場

座長：地野 充時（千葉中央メディカルセンター和漢診療科）

清川 拓真（福井大学医学部附属病院）

### ST-01 補剤の抗炎症作用に着目した早産予防・治療戦略の探索

○細山 陽名<sup>1)</sup>、西垣 諒<sup>2)</sup>、根岸 靖幸<sup>3)</sup>、鈴木 俊治<sup>2)</sup>、森田 林平<sup>3)</sup><sup>1)</sup> 日本医科大学 医学部5年生、<sup>2)</sup> 日本医科大学 女性診療科・産科、<sup>3)</sup> 日本医科大学 微生物学・免疫学分野

### ST-02 長野県東信地方で受け継がれる朝鮮人参栽培 一国産人参栽培の現状と課題—

○鶴田 惇<sup>1)</sup>、稲田 咲耶<sup>1)</sup>、田村 珠理<sup>1)</sup>、早川 向美<sup>1)</sup>、忍足 理香<sup>1)</sup>、清水 克樹<sup>1)</sup>、  
中林 知紗<sup>1)</sup>、間宮 敬子<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 信州大学医学部

### ST-03 頭痛、頭重の適応病名がある医療用漢方エキス製剤の古医書文献的根拠の検討

○秋田 孝子<sup>1)</sup>、河尻 澄宏<sup>2)</sup>、木村 容子<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 東京女子医科大学医学部、<sup>2)</sup> 東京女子医科大学附属東洋医学研究所

### ST-04 気血水スコアによる証と体質の関連性および舌診評価の妥当性の検討

○野呂多実枝<sup>1)</sup>、上田 峻輔<sup>1)</sup>、小川 令<sup>1)</sup>、上田 汐織<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>2)</sup>、佐藤 泉<sup>3)</sup>、  
長谷部拓夢<sup>4)</sup>、加藤 育民<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 旭川医科大学 漢方研究会、<sup>2)</sup> 旭川医科大学 産婦人科学講座、<sup>3)</sup> 旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座、<sup>4)</sup> 旭川赤十字病院 消化器内科

### ST-05 当漢方研究会における漢方医学学習プログラムの取り組み

○上田 汐織<sup>1)</sup>、伊藤 遼太<sup>1)</sup>、北岡 煌大<sup>1)</sup>、高橋 爽太<sup>1)</sup>、脇山 愛子<sup>1)</sup>、竹内 肇<sup>2)</sup>、  
佐藤 泉<sup>3)</sup>、長谷部拓夢<sup>4)</sup>、加藤 育民<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 旭川医科大学 漢方研究会、<sup>2)</sup> 旭川医科大学 産婦人科学講座、<sup>3)</sup> 旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座、<sup>4)</sup> 旭川赤十字病院 消化器内科

### ST-06 「生成AI×ロールプレイ」東洋医学系サークル活性化の試み

○土江 翼<sup>1,2)</sup>、津村 佳生<sup>3)</sup>、仁位 清丸<sup>4)</sup>、高山 真<sup>5,8)</sup>、佐藤 寿一<sup>6,8)</sup>、網谷真理恵<sup>7,8)</sup><sup>1)</sup> 横浜市立大学医学部医学科、<sup>2)</sup> 日本東洋医学会学生部会、<sup>3)</sup> 順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床研修センター、<sup>4)</sup> 旭川医科大学、<sup>5)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科）、<sup>6)</sup> 名古屋大学医学部附属病院 総合診療科、<sup>7)</sup> 鹿児島大学歯学総合研究科 地域医療学分野、<sup>8)</sup> 日本東洋医学会 学術教育委員会

## 学生発表 2

6月13日(土) 9:50~10:40 第7会場

座長：渡辺 哲郎（あさひ総合病院）

張 馨日（富山大学脳神経内科）

### ST-07 東北大学医学祭への出店を通じた東洋医学の普及活動

○赤羽 輝彦<sup>1)</sup>、中村 友哉<sup>1)</sup>、志田 旭<sup>1)</sup>、三好 直人<sup>1)</sup>、吉澤 和輝<sup>1)</sup>、林 俊博<sup>1)</sup>、  
戸室 葵<sup>1)</sup>、杉山 晏奈<sup>2)</sup>、小野 藤<sup>3)</sup>、阿部 結智<sup>3)</sup>、山田 健太<sup>3)</sup>、石井 祐三<sup>4)</sup>、  
齊藤奈津美<sup>4)</sup>、小野 理恵<sup>4)</sup>、有田龍太郎<sup>4)</sup><sup>1)</sup> 東北大学医学部医学科、<sup>2)</sup> 東北大学医学部保健学科、<sup>3)</sup> 仙台赤門短期大学鍼灸手技療法学科、<sup>4)</sup> 東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科

# 学生発表プログラム

- ST-08 シナリオクリエーションによる部活動の活発化と興味の向上  
 ○梅田 越里<sup>1)</sup>、豊泉 芽生<sup>1)</sup>、花鳥里紗子<sup>1)</sup>、長谷川結生<sup>1)</sup>、森田奈乃葉<sup>1)</sup>、福島 葉<sup>1)</sup>、  
 佐藤 優理<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 昭和医科大学
- ST-09 福井大学医学部東洋医学研究会での取り組み  
 ○溜池菜々花<sup>1)</sup>、中出 蒼蓮<sup>1)</sup>、梶田澄みれ<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 福井大学医学部東洋医学研究会
- ST-10 東洋医学の健康講座参加者を対象とした漢方リテラシーの調査  
 ○富田 潤<sup>1)</sup>、杉田 季穂<sup>1)</sup>、池田 千鶴<sup>1)</sup>、宮沢 航佑<sup>1)</sup>、近藤 祐輔<sup>1)</sup>、土江 翼<sup>1)</sup>、  
 渡辺 優太<sup>1)</sup>、中津 賢心<sup>1)</sup>、近藤 碧<sup>1)</sup>、畝田 一司<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 横浜市立大学東洋医学研究会、<sup>2)</sup> 福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座
- ST-11 異なる鍼通電刺激期間が伸張性運動誘発性の遅発性筋痛に与える効果の検討  
 ○大林 竜大<sup>1)</sup>、小口 慶大<sup>1)</sup>、金子 優真<sup>1)</sup>、長澤 桃歌<sup>1)</sup>、中根明日香<sup>1)</sup>、小峰 昇一<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科、<sup>2)</sup> 筑波大学 医学医療系
- ST-12 健常者における足三里への鍼通電刺激が腸管通過時間に与える影響  
 ～青色マフィンを用いた非侵襲性解析～  
 ○金子 優真<sup>1)</sup>、大林 竜大<sup>1)</sup>、小口 慶大<sup>1)</sup>、長澤 桃歌<sup>1)</sup>、中根明日香<sup>1)</sup>、小峰 昇一<sup>1,2)</sup>  
<sup>1)</sup> 帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科、<sup>2)</sup> 筑波大学 医学医療系
- ST-13 大分大学医学部東洋医学研究会活動報告～様々な症例検討スタイルの実践とその意義～  
 ○山本 創士<sup>1)</sup>、清山あいり<sup>1)</sup>、立花 涼夏<sup>2)</sup>、一原 愛心<sup>3)</sup>、田中 陽愛<sup>2)</sup>、井上 愛結<sup>4)</sup>、  
 成田 響太<sup>5,6)</sup>  
<sup>1)</sup> 大分大学医学部医学科、<sup>2)</sup> 崇城大学薬学部薬学科、<sup>3)</sup> 鹿児島大学医学部医学科、<sup>4)</sup> 産業医科大学医学部医学科、  
<sup>5)</sup> 長湯鍼灸院、<sup>6)</sup> 真央クリニック

